

MJX440 Host Interface Installation Manual

Rev.2.33 2003/10/27

変更履歴

| バージョン | 変更内容 | 変更日 |
|-------|---|----------|
| 2.10 | ● Windows 2000 版 デバイスドライバのインストール手順とアンインストール手順を追加 | 01/12/14 |
| 2.20 | ● LANボックスの設定手順を追加 | 02/01/15 |
| 2.21 | ● 誤字脱字修正(ホストPC→ホスト) | 02/05/12 |
| 2.30 | ● WindowsXP 版デバイスドライバのインストール手順とアンインストール手順を追加 | 02/11/21 |
| 2.31 | ● PCMCIA カード使用の場合、ノート PC の消費電力機能では使用しないよう、注意書きを追加 | 03/02/25 |
| 2.32 | ● 誤字、脱字修正 | 03/09/02 |
| 2.33 | ● Windows95 関連削除、インストール方法およびアンインストール方法修正 | 03/10/27 |

本マニュアルは、MJX440 用のインターフェース(PCI カード、PCMCIA カードまたは USB ボックス)の取り付け方法と、そのデバイス ドライバのインストール方法について記述しています。

ご注意

- 本マニュアルの一部または全部を無断で複製することはできません。
- 本製品を運用した結果の影響については、いかなる責任も負いません。
- 本製品の仕様および本マニュアルの内容は予告なく変更することがあります。
- Windows は、米国 Microsoft 社の登録商標です。
- MULTI は、米国 Green Hills Software 社の登録商標です。

©1999-2003 Lightwell Co., Ltd All rights reserved.

Printed in Japan

住所: 〒167-0051 東京都杉並区荻窪 5-20-12

TEL: 03-3392-3331

FAX: 03-3393-3878

E-mail: ZAXSupport@lightwell.co.jp

URL: <http://www.lightwell.co.jp/ZAX/>

2003 年 10 月

| | |
|--|----|
| 1. ホスト インターフェースの取り付け | 6 |
| 1.1 PCI カードの場合 | 6 |
| 1.2 PCMCIA カードの場合 | 6 |
| 1.3 USB ボックスの場合 | 7 |
| 1.4 LAN ボックスの場合 | 7 |
| 2. デバイス ドライバのインストール手順 | 8 |
| 2.1 デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows 98 / 98 SE) | 9 |
| 2.2 デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows NT4.0) | 14 |
| 2.3 デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows 2000) | 17 |
| 2.4 デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows XP) | 23 |
| 2.5 デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 98 / 98 SE) | 27 |
| 2.6 デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows NT4.0) | 32 |
| 2.7 デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 2000) | 37 |
| 2.8 デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows XP) | 43 |
| 2.9 デバイス ドライバのインストール手順 (USB ボックス、Windows 98 SE) | 48 |
| 2.10 デバイス ドライバのインストール手順 (USB ボックス、Windows 2000) | 53 |
| 2.11 デバイス ドライバのインストール手順 (USB ボックス、Windows XP) | 58 |
| 3. デバイス ドライバのアンインストール手順 | 63 |
| 3.1 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows 98 / 98 SE) | 64 |
| 3.2 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows NT4.0) | 65 |
| 3.3 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows 2000) | 66 |
| 3.4 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows XP) | 67 |
| 3.5 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 98 / 98 SE) | 68 |
| 3.6 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows NT4.0) | 69 |
| 3.7 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 2000) | 70 |
| 3.8 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows XP) | 71 |
| 3.9 デバイス ドライバのアンインストール手順 (USB ボックス、Windows 98 SE) | 72 |
| 3.10 デバイス ドライバのアンインストール手順 (USB ボックス、Windows 2000) | 73 |
| 3.11 デバイス ドライバのアンインストール手順 (USB ボックス、Windows XP) | 74 |
| 4. LAN ボックスの設定手順 | 75 |
| 4.1 LAN ボックスの各部の名称 | 75 |
| 4.2 LAN ボックスの設定 | 76 |
| 4.3 ホストの設定 | 80 |
| 5. トラブルシューティング | 81 |
| 5.1 PCMCIA カードを差すとホスト PC がハングアップする場合 (Windows 98) | 81 |
| 5.2 リソースの競合、またはリソースの空きがない場合 (PCMCIA カード、Windows 98) | 82 |
| 5.3 割り込みを使用しない PCMCIA カードを受け付けないホスト PC の場合 (Windows 98) | 85 |

もくじ

| | |
|---|----|
| 5.4 ハードウェア ウィザードが起動せず、デバイス ドライバをインストールできない場合 (PCMCIA カード、Windows 98)..... | 86 |
| 5.5 リソースの空きがない場合 (PCMCIA カード、Windows NT4.0)..... | 87 |
| 5.6 MULTI、または MJXDEBW デバッガ起動時にシステムがハングアップする場合 (PCI カード、Windows NT4.0) | 88 |

1. ホスト インターフェースの取り付け

1.1 PCI カードの場合

PCI カードをホストPCの PCI 拡張スロットへ取り付けてください。一連の作業内容は、次のとおりです。
(詳細は、ホストPCのマニュアルを参照してください。)

1. ホストPC上のソフトウェアをすべて終了し、ホストPCの電源を切断してください。
2. ホストPCの本体カバーをはずしてください。
3. 拡張スロットのスロットカバーをはずしてください。
4. PCI カードを拡張スロットへ取り付けてください。
5. 本体カバーを元にもどしてください。
6. 続けて「2. デバイス ドライバのインストール手順」へ進んでください

1.2 PCMCIA カードの場合

PCMCIA カードをホストPCの PCMCIA スロットへ取り付けてください。一連の作業内容は、次のとおりです。(詳細は、ホストのマニュアルを参照してください。)

1. ホストPC上のソフトウェアをすべて終了し、ホストPCの電源を切断してください。^{*1}
2. PCMCIA カードをスロットへ挿入してください。
3. 続けて「2. デバイス ドライバのインストール手順」へ進んでください。

【重要】 PCMCIA カードはスタンバイには対応していません。ノートPCの消費電力設定をオフにしてご使用ください。

^{*1} OS が Windows NT4.0 以外の場合は、ホストPCの電源投入のままでも、PCMCIA カードを挿入することができます。この場合、「2. デバイス ドライバのインストール」の初めで、ホストPCの電源を投入する手順が不要になります。

1. ホスト インターフェースの取り付け

1.3 USB ボックスの場合

「2. デバイス ドライバのインストール手順」へ進んでください。

1.4 LAN ボックスの場合

「4. LAN ボックスの設定手順」へ進んでください。

2. デバイス ドライバのインストール手順

デバイス ドライバのインストール手順は、次の項目に分かれています*1。

- デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows 98 / 98 SE)
- デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows NT4.0)
- デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows 2000)
- デバイス ドライバのインストール手順 (PCIカード、WindowsXP)
- デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 98 / 98 SE)
- デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows NT4.0)
- デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 2000)
- デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows XP)
- デバイス ドライバのインストール手順 (USB ボックス、Windows 98 SE)
- デバイス ドライバのインストール手順 (USB ボックス、Windows 2000)
- デバイス ドライバのインストール手順 (USB ボックス、Windows XP)

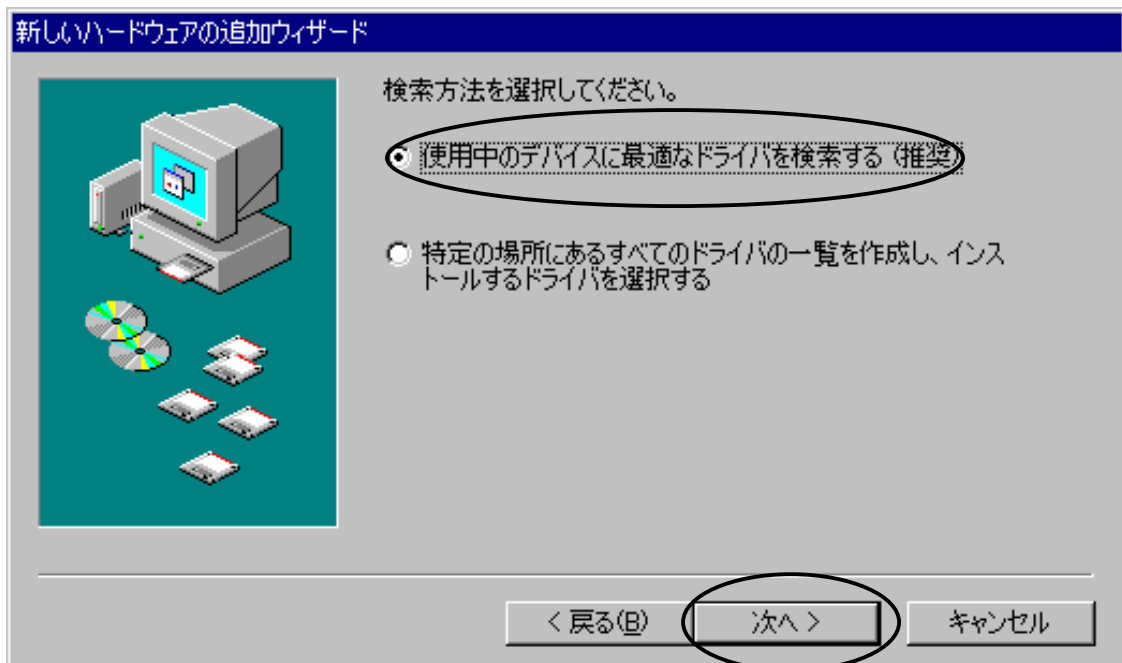
*1 Windows 3.1、3.11、Windows NT3.5、3.51 はサポートしていません。

2.1 デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows 98 / 98 SE)

PCI カードを差した後ホスト PC の電源オンをオンすると、新しいハードウェアの追加ウィザードによりカードが検出され以下のダイアログが表示されますので、「次へ>」をクリックします。



「使用中のデバイスに最適なドライバを検出する(推奨)」を選択し、「次へ>」をクリックします。



2. デバイス ドライバのインストール手順

CD-ROMドライブに「*MJX for xxx Tools Disk*」の CD-ROM をセットします。

「**検索場所の指定(L)**」を選択し、**W:¥DRIVER¥WIN9X**(CD-ROMドライブが W の場合)と入力し、「**次へ>**」をクリックします。



ドライバ ファイルのあるディレクトリが正しい場合は、以下のダイアログが表示されますので、「**次へ>**」をクリックします。

「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。」と表示された場合は、「**<戻る(B)**」をクリックし、ドライバ ファイルのある正しいディレクトリを指定します。



「**完了**」をクリックして終了します。

2. デバイス ドライバのインストール手順



2. デバイス ドライバのインストール手順

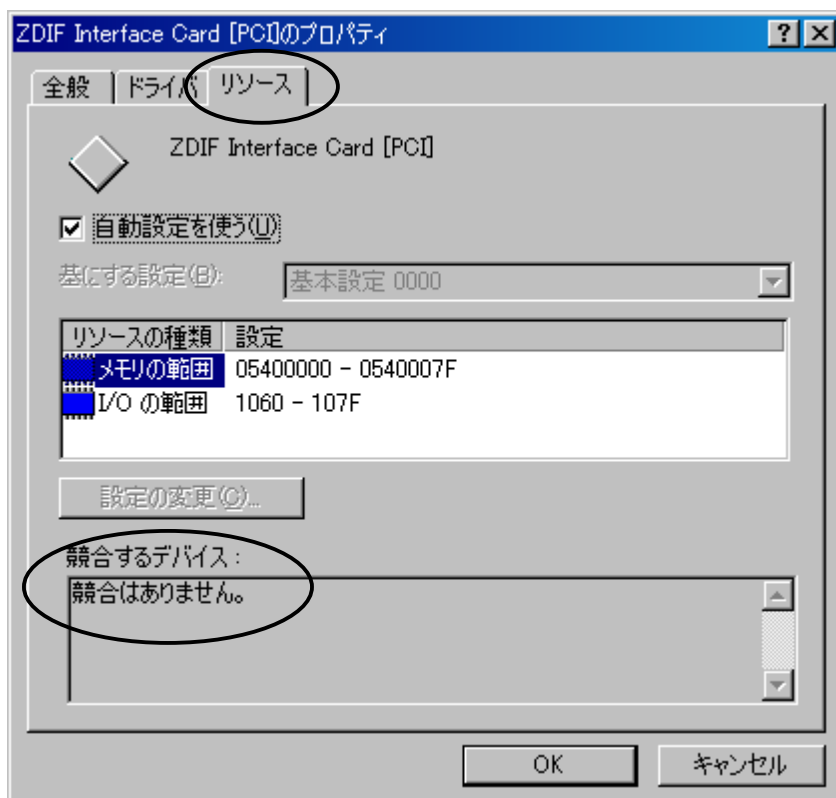
インストールが正しく行われたことを確認するために、コントロール パネルから「システム」をダブル クリックして開き、「デバイス マネージャ」タブをクリックします。

次に「ZDIF」クラスをクリックして、その下にある「ZDIF Interface Card [PCI]」のプロパティを表示します (ダブル クリックするか、「プロパティ(R)」をクリック)。



2. デバイス ドライバのインストール手順

「リソース」タブをクリックし、「競合するデバイス」が「競合はありません。」になっていることを確認します。



(注) 「メモリの範囲」と「I/O の範囲」の設定値は、動作環境によって異なります。

2.2 デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows NT4.0)

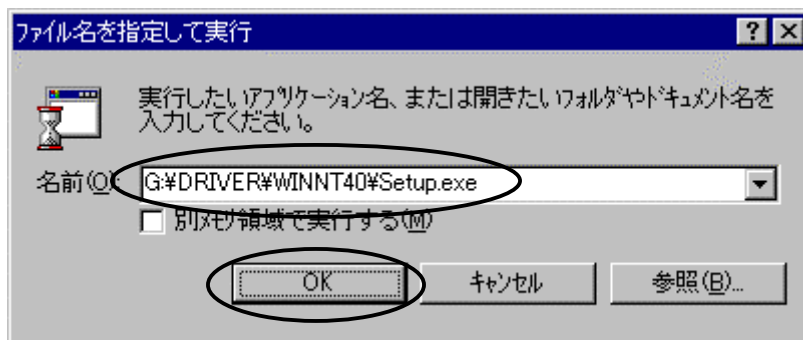
PCI カードを差した後ホスト PC の電源オンをオンします。

Windows NT4.0 が起動したら、CD-ROMドライブに「MJX for xxx Tools Disk」の CD-ROM をセットします。

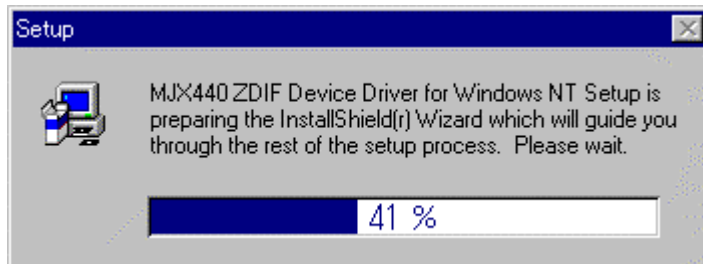
「スタート」、「ファイル名を指定して実行(R)...」の順に選択し、「ファイル名を指定して実行」ダイアログを表示します。

「名前(O)」にドライバ セットアップ プログラム Setup.exe

G:¥DRIVER¥WINNT40¥Setup.exe (CD-ROMドライブが G の場合)を入力し、「OK」をクリックします。



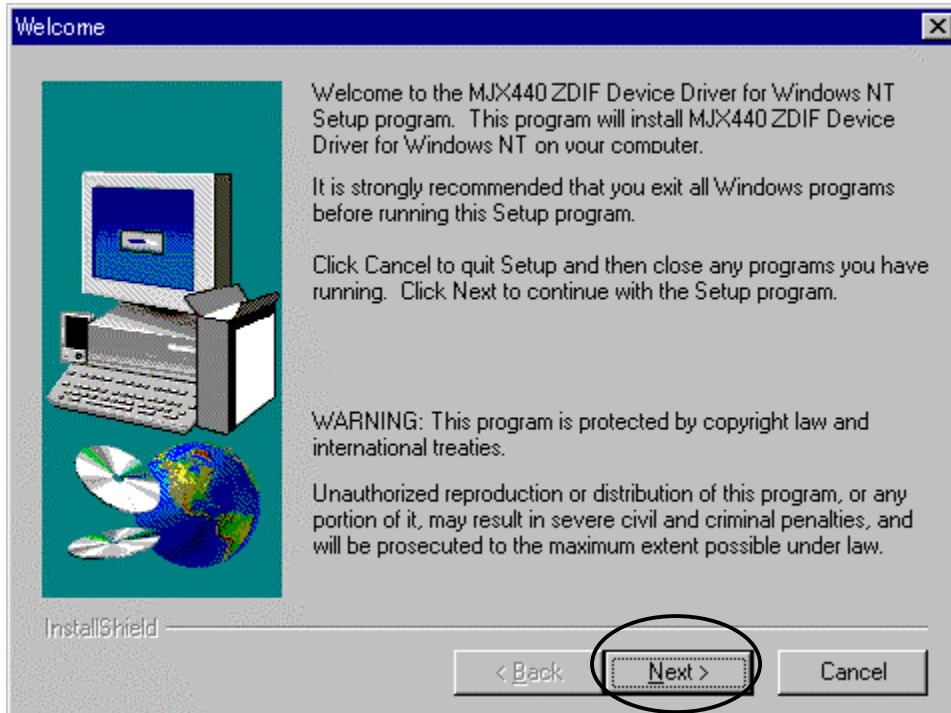
セットアップ プログラムが起動します。



2. デバイス ドライバのインストール手順

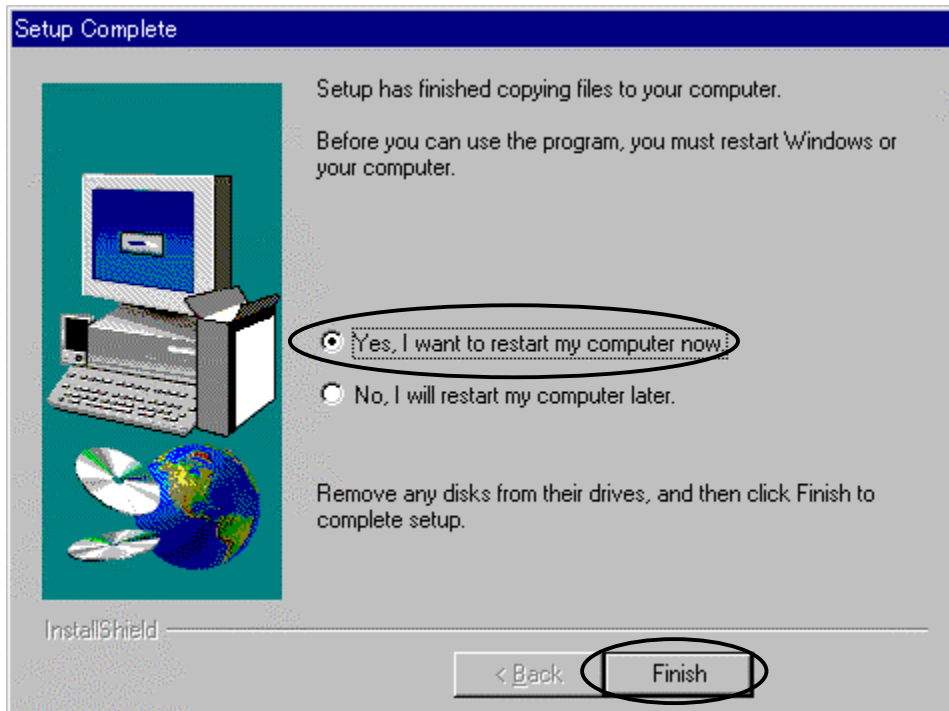
「Next >」をクリックします。

自動的にドライバがインストールされます。



ドライバのインストール後に以下のダイアログが表示されます。

「Yes, I want to restart my computer now」を選択し、「Finish」をクリックします。

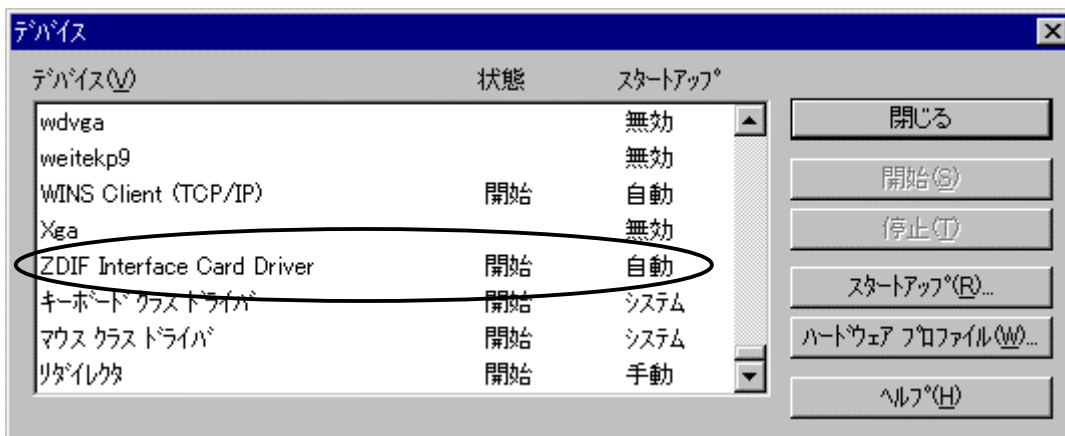


Windows NT4.0 が再起動します。

2. デバイス ドライバのインストール手順

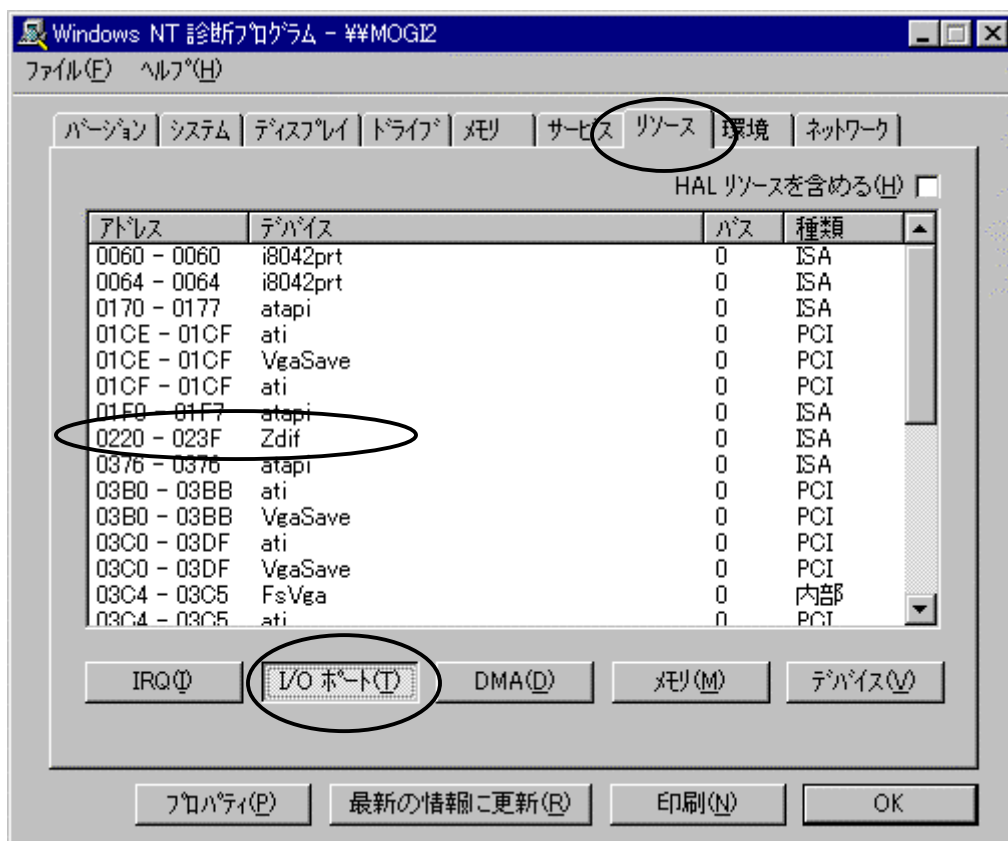
インストールが正しく行われたことを確認するために、コントロール パネルから「デバイス」をダブル クリックして開き、「ZDIF Interface Card Driver」を探します。

状態が「開始」に、スタートアップが「自動」になっていることを確認します。



続いて、「スタート」、「プログラム(P)」、「管理ツール (共通)」から「Windows NT 診断プログラム」を起動します。

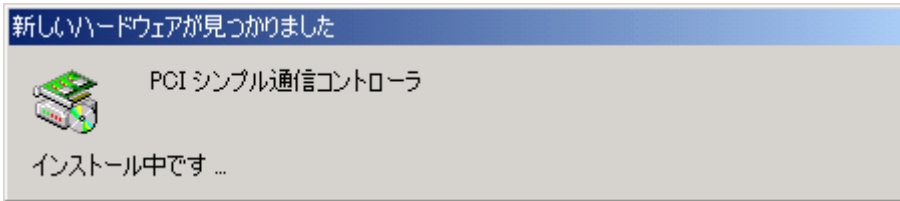
「リソース」タブをクリックし、「I/O ポート(T)」をクリックします。



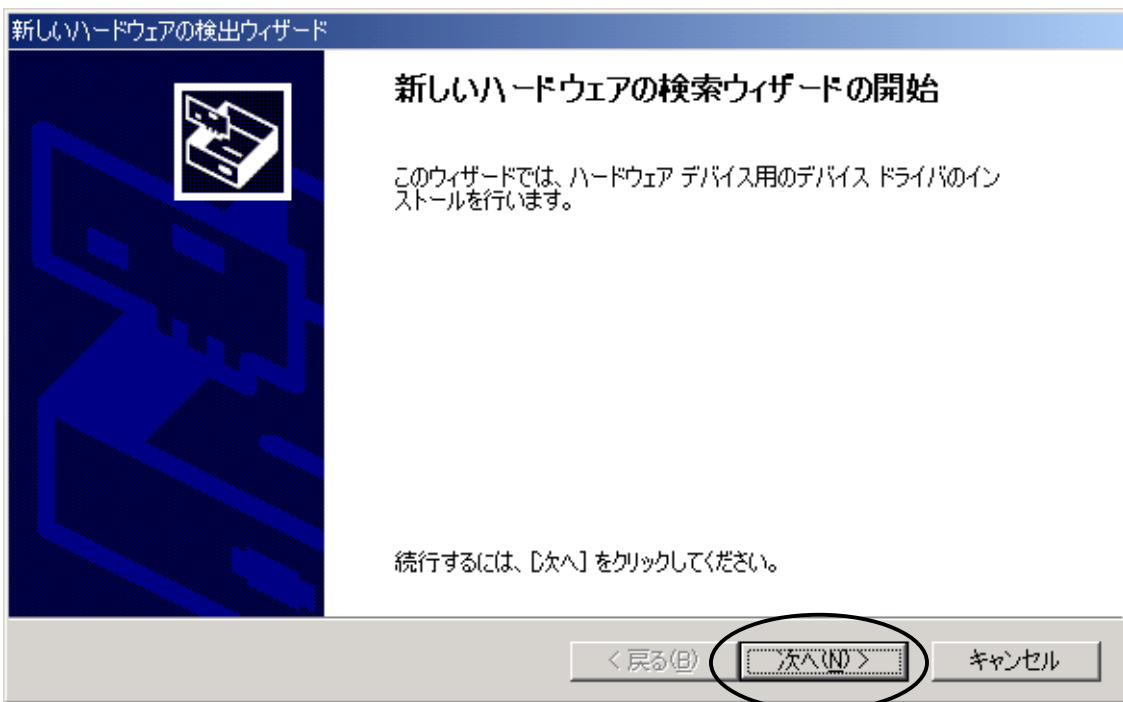
「デバイス」で Zdif を探し、PCI カードに割り当てられた I/O ポートが「アドレス」に表示されていることを確認します。アドレスの設定値は、動作環境によって異なります。

2.3 デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows 2000)

PCI カードを差した後ホスト PC の電源をオンすると、ハードウェア ウィザードが起動します。

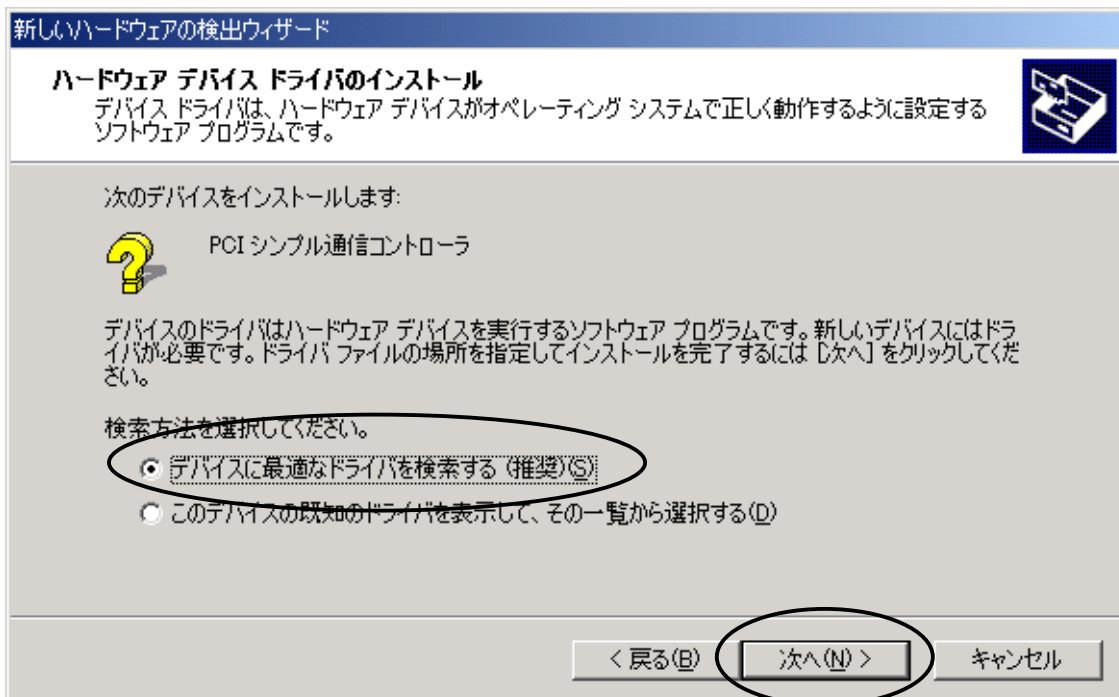


次のウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックしてください。

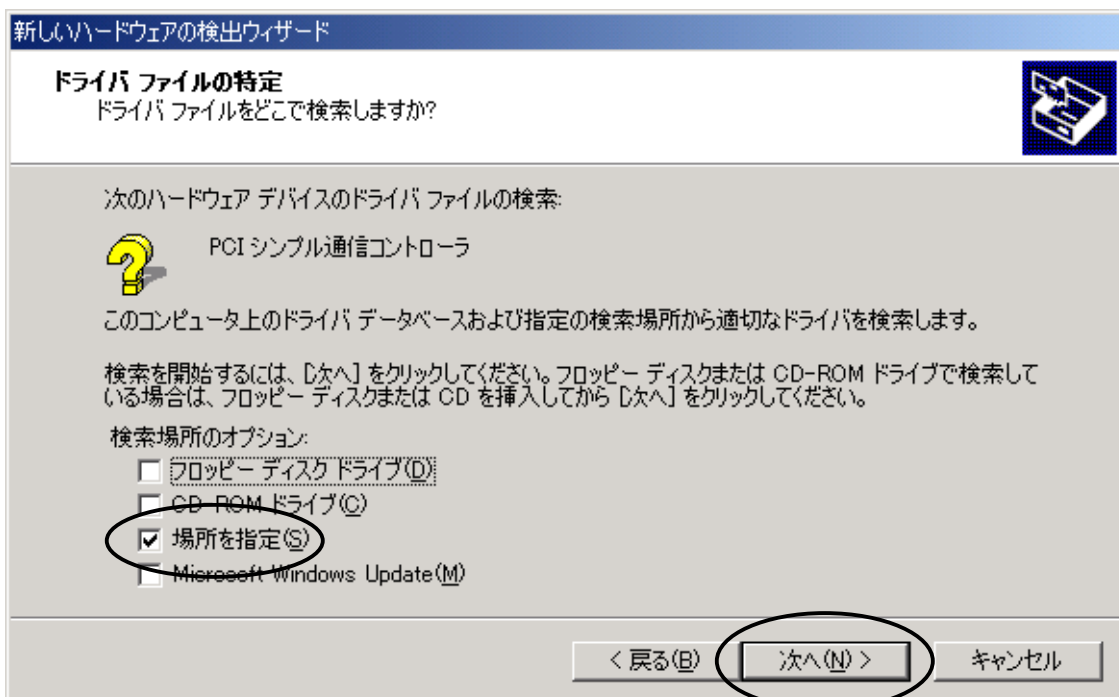


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

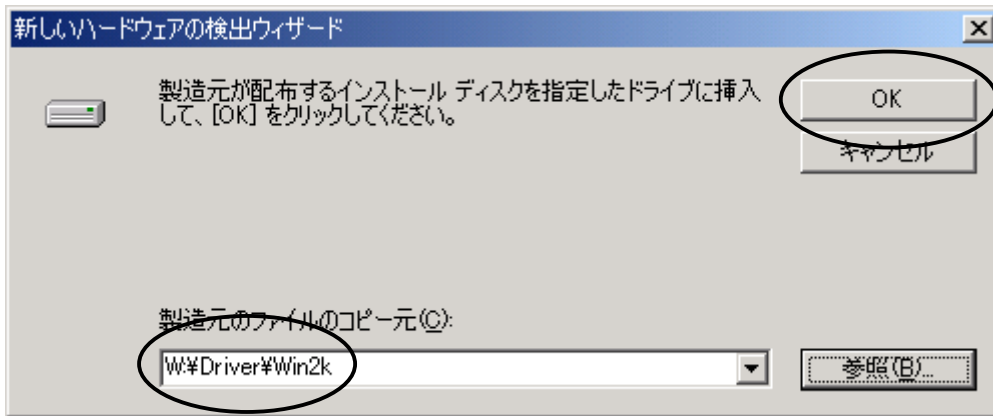


次のウィンドウが表示されたら、「場所を指定」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

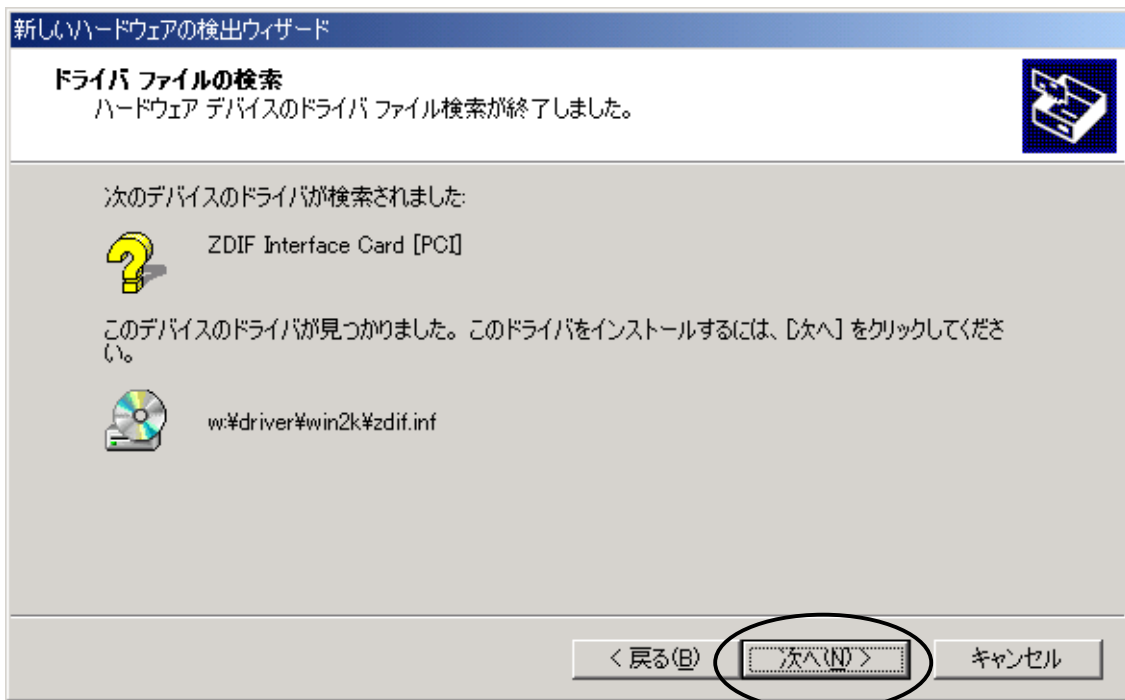


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「M/JX for xxx Tools Disk」CD-ROM をドライブにセットしてください。次に、「検索場所の指定」を選択し、W:¥Driver¥Win2k (CD-ROMドライブが W の場合) を指定します。「OK」をクリックしてください。



次のウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。

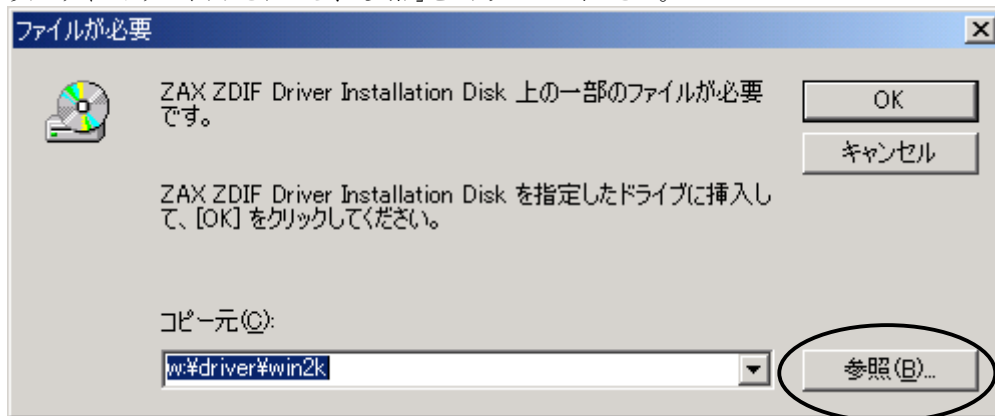


2. デバイス ドライバのインストール手順

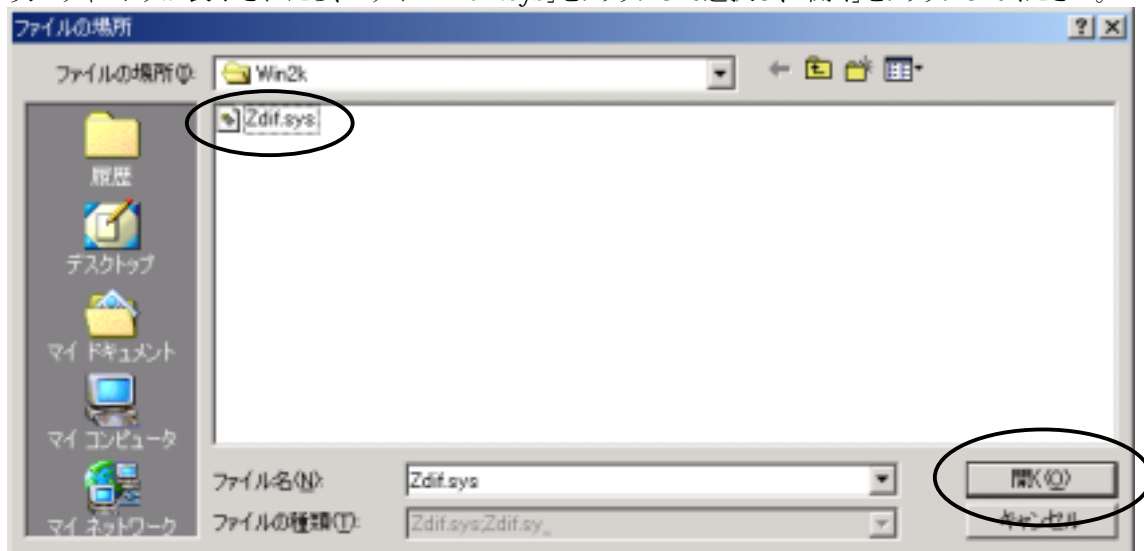
次のダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックしてください。



次のウィンドウが表示されたら、「参照」をクリックしてください。

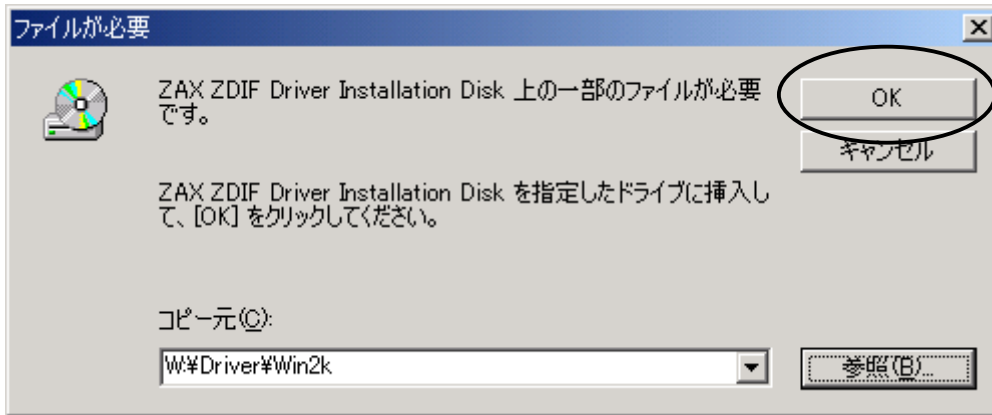


次のウィンドウが表示されたら、ファイル「Zdif.sys」をクリックして選択し、「開く」をクリックしてください。

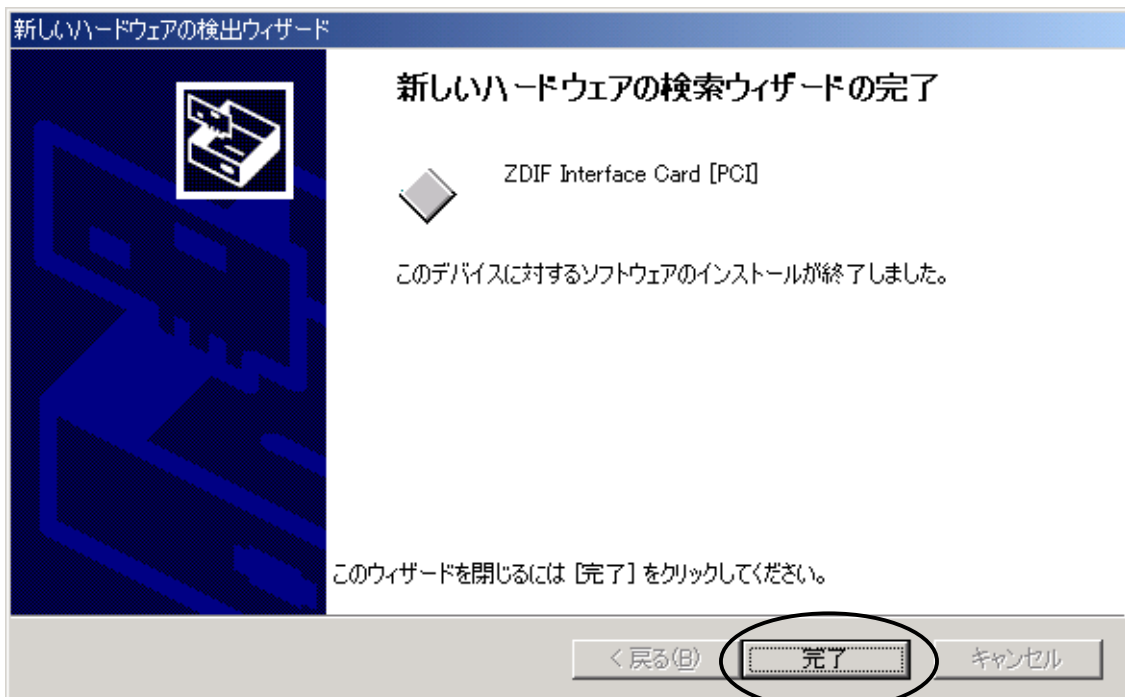


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。



インストール完了を示す次のウィンドウが表示されたら、「完了」をクリックしてください。



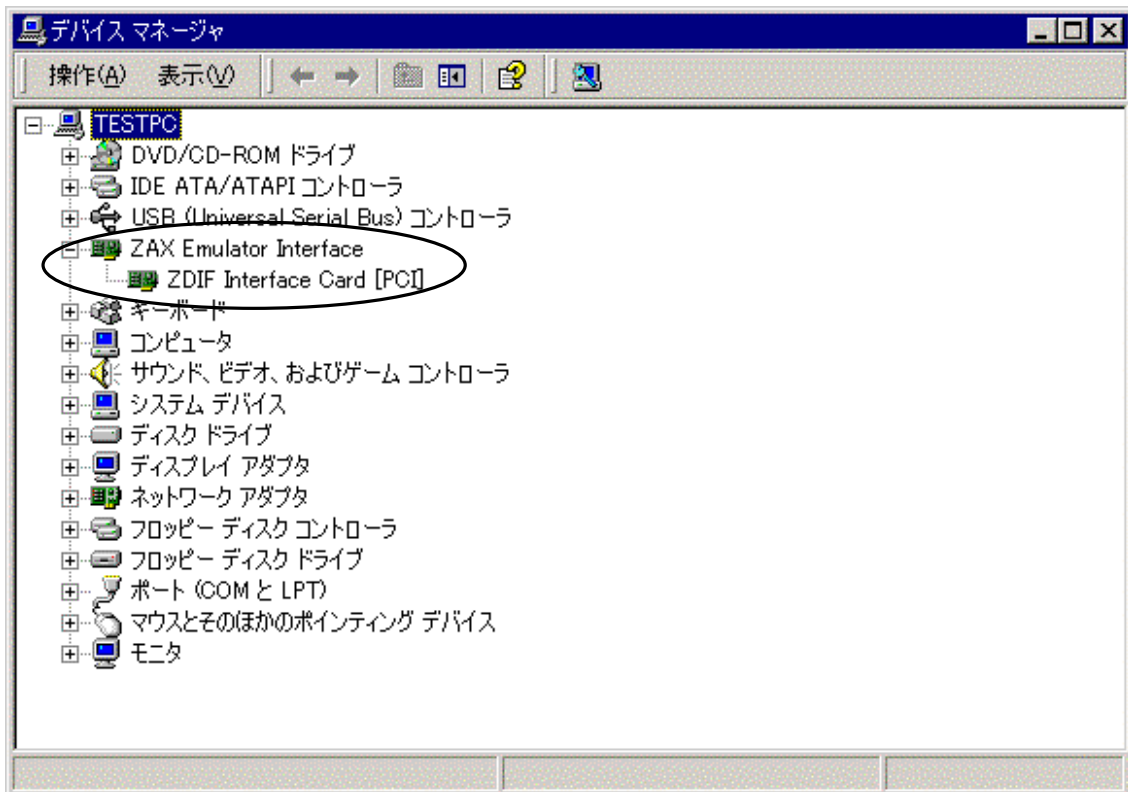
2. デバイス ドライバのインストール手順

ドライバのインストールが終了したら、次の手順でインストールが正常に終了したか確認することができます。

スタートメニュー → 設定 → コントロール パネル → システム → ハードウェア

デバイス マネージャを選択

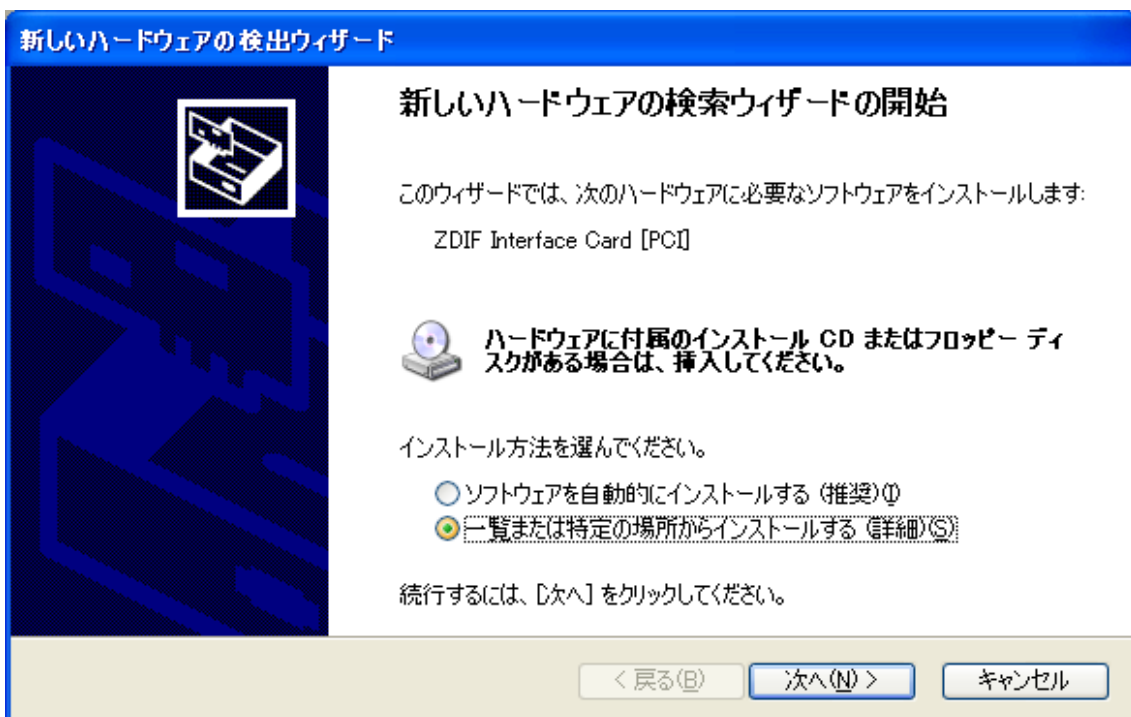
「ZAX Emulator Interface」左の「+」をクリック



「ZDIF Interface Card[PCI]」が表示されれば正常です。

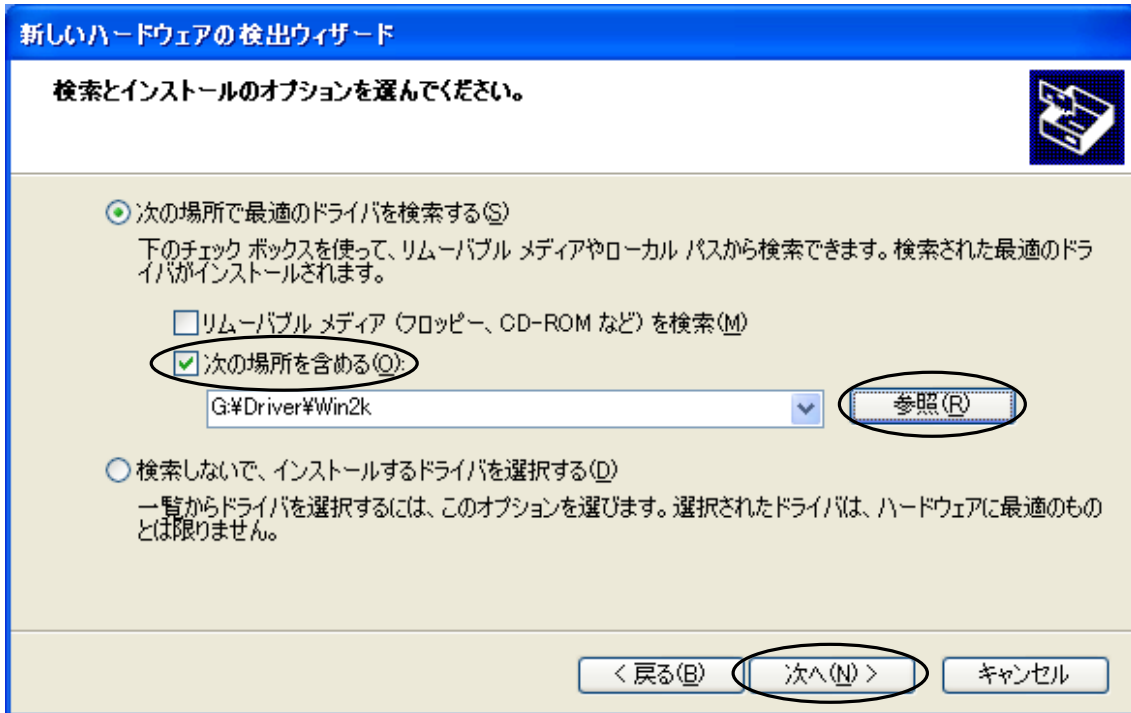
2.4 デバイス ドライバのインストール手順 (PCI カード、Windows XP)

PCI カードを差した後ホスト PC の電源をオンすると、ハードウェア ウィザードが起動します。次のウィンドウが表示されたら、「一覧または特定の場所からインストールする」を選んで、「次へ」をクリックしてください。



2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「MJX for xxx Tools Disk」CD-ROMをドライブにセットしてください。
次に、「次の場所を求める」を選択し、参照ボタンをクリックして、G:¥Driver¥Win2k (CD-ROM ドライブが G の場合)を指定します。
選択できたら「次へ」をクリックしてください。



2. デバイス ドライバのインストール手順

インストール完了を示す次のウィンドウが表示されたら、「完了」をクリックしてください。



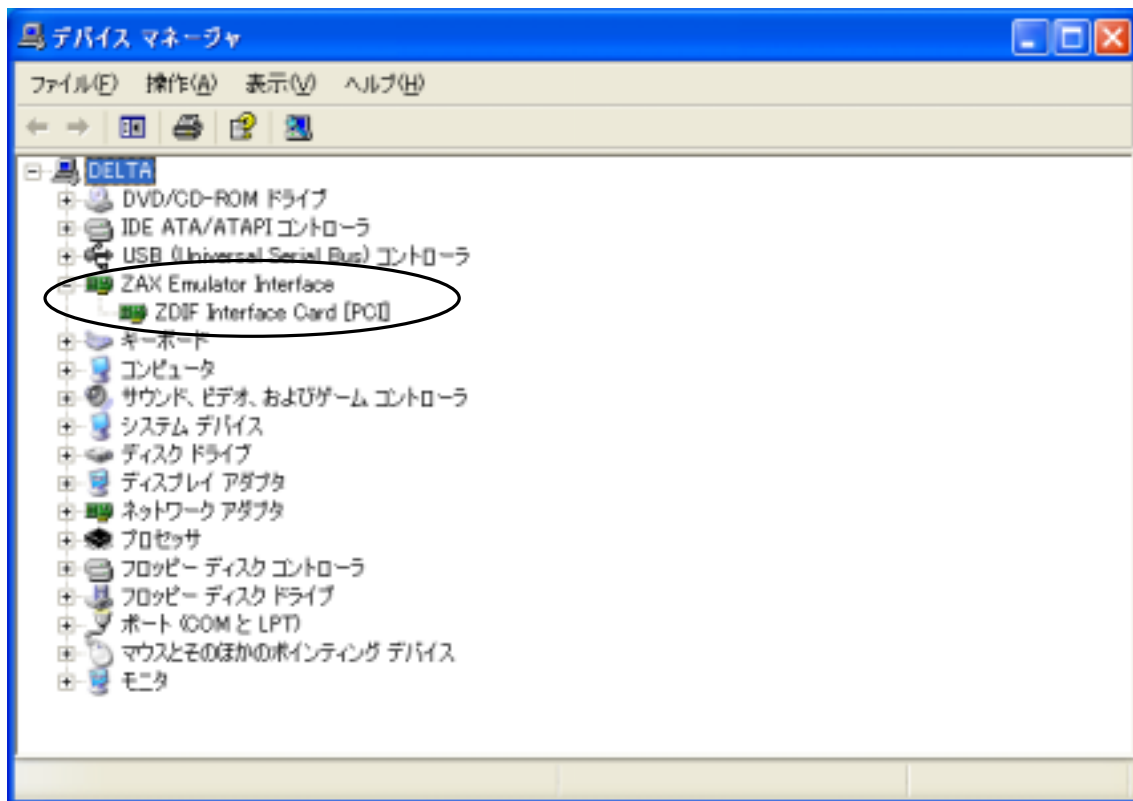
2. デバイス ドライバのインストール手順

ドライバのインストールが終了したら、次の手順でインストールが完了したか確認することができます。

スタートメニュー→マイコンピュータ→システムタスク(システム情報を表示する)を選択して、システムプロパティの「ハードウェア」タブをクリックします。

デバイスマネージャを選択して、

「ZAX Emulator Interface」左の「+」をクリックします。



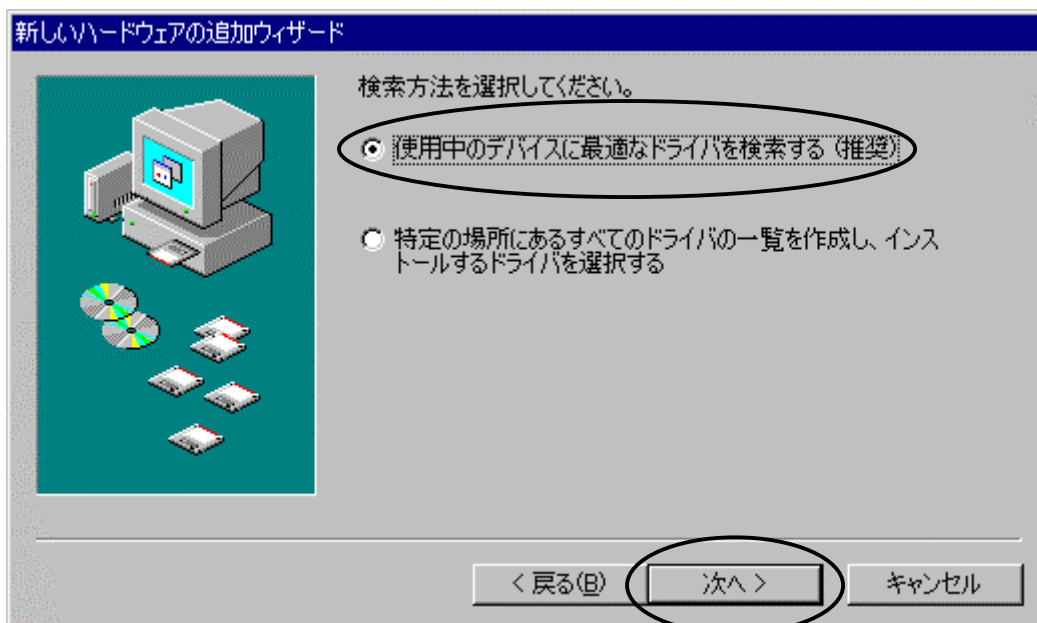
「ZIF Interface Card[PCI]」が表示されれば正常です。

2.5 デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 98 / 98 SE)

ノートPC の電源オンの状態でPCMCIA カードを差すと、新しいハードウェアの追加ウィザードによりカードが検出され以下のダイアログが表示されますので、「次へ>」をクリックします。



「使用中のデバイスに最適なドライバを検出する(推奨)」を選択し、「次へ>」をクリックします。



2. デバイス ドライバのインストール手順

CD-ROMドライブに「*MJX for xxx Tools Disk*」の CD-ROM をセットします。

「**検索場所の指定(L)**」を選択し、**D:¥DRIVER¥WIN9X**(CD-ROMドライブが D の場合)を指定します。

「**次へ>**」をクリックします。



ドライバ ファイルのあるディレクトリが正しい場合は、以下のダイアログが表示されますので、

「**次へ>**」をクリックします。

「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。」と表示された場合は、「**<戻る(B)**」をクリックし、ドライバ ファイルのある正しいディレクトリを指定します。



2. デバイス ドライバのインストール手順

自動的にドライバがインストールされ、以下のダイアログが表示されます。

正しくインストールされた場合は「ピポッ」という音がしますので「完了」をクリックします。

「ブー」という音がした場合は正しくインストールされていないので、インストールを終了させてから、「4. トラブルシューティング」を参考にしてトラブルシューティングを行なってください。



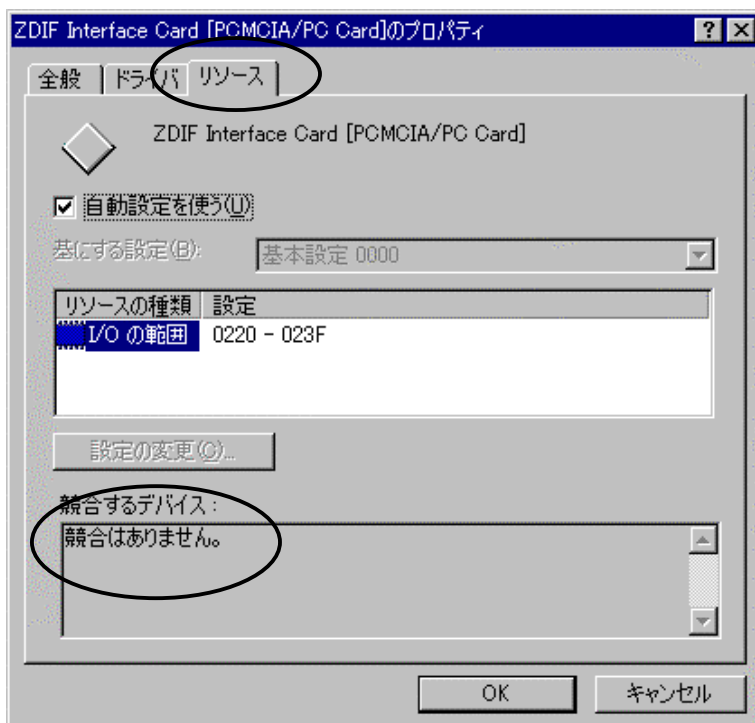
2. デバイス ドライバのインストール手順

インストールが正しく行われたことを確認するために、コントロール パネルから「システム」をダブル クリックして開き、「デバイス マネージャ」タブをクリックします。

次に「ZDIF」クラスをクリックして、その下にある「ZDIF Interface Card [PCMCIA/PC Card]」のプロパティを表示します(ダブル クリックするか、「プロパティ(R)」をクリック)。



「リソース」タブをクリックし、「競合するデバイス」が「競合はありません。」になっていることを確認します。



2. デバイス ドライバのインストール手順

また、「I/O の範囲」が以下のいずれかになっていることを確認します。設定値は、動作環境によって異なります。

0220 – 023F

0260 – 027F

02E0 – 02FF

0320 – 033F

03E0 – 03FF

2.6 デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows NT4.0)

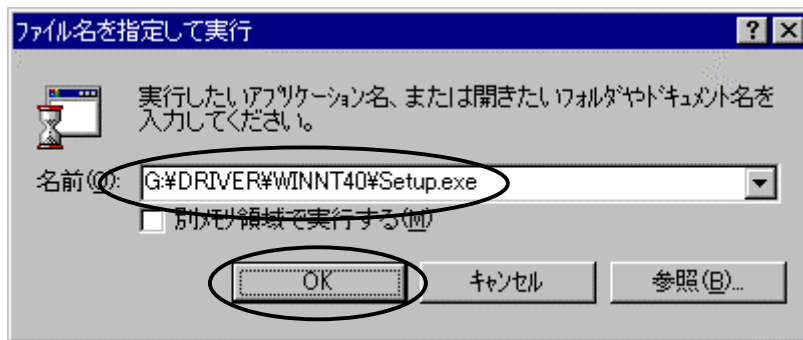
ノートPCの電源がオフしている状態でPCMCIAカードを差した後、電源をオンします。

Windows NT4.0が起動したら、CD-ROMドライブに「MJX for xxx Tools Disk」のCD-ROMをセットします。

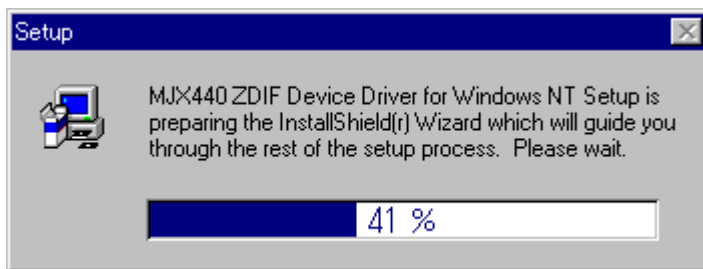
「スタート」、「ファイル名を指定して実行(R)...」の順に選択し、「ファイル名を指定して実行」ダイアログを表示します。

「名前(O)」にドライバ セットアップ プログラム

G:¥DRIVER¥WINNT40¥Setup.exe(CD-ROMドライブがGの場合)を指定し、「OK」をクリックします。



セットアップ プログラムが起動します。



2. デバイス ドライバのインストール手順

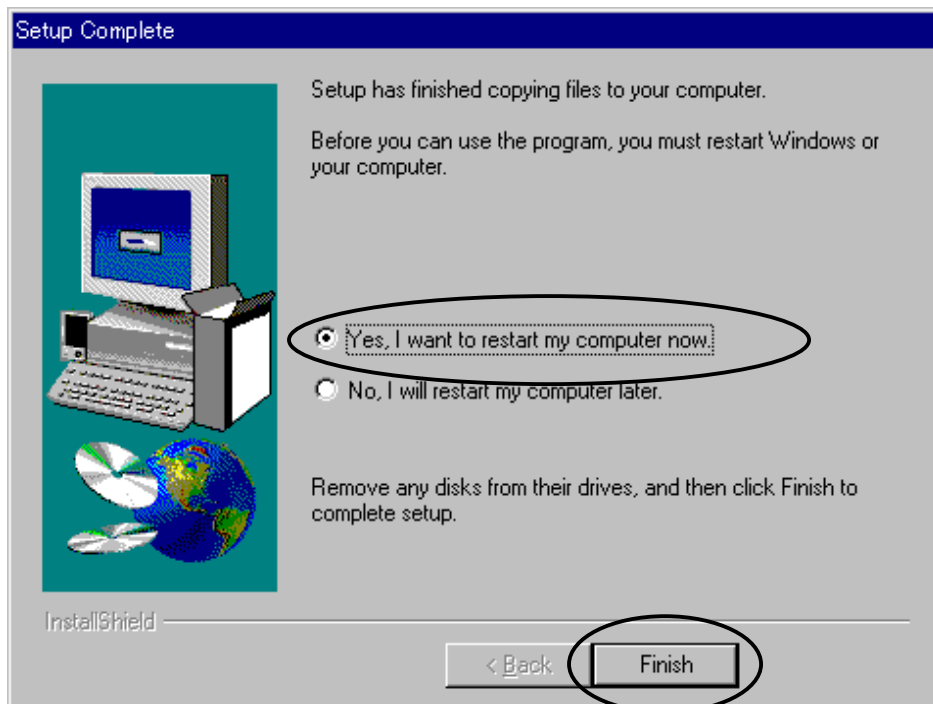
「Next >」をクリックします。

自動的にドライバがインストールされます。



ドライバのインストール後に以下のダイアログが表示されます。

「Yes, I want to restart my computer now」を選択し、「Finish」をクリックします。

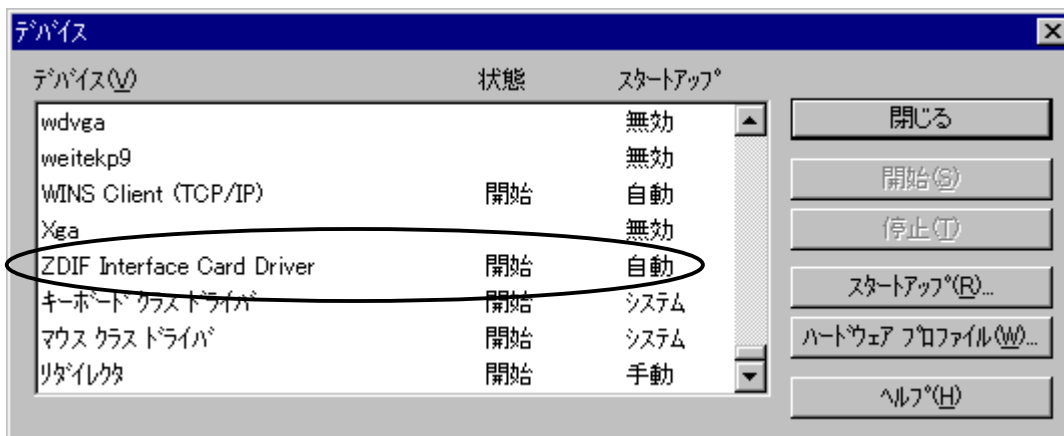


Windows NT4.0 が再起動します。

2. デバイス ドライバのインストール手順

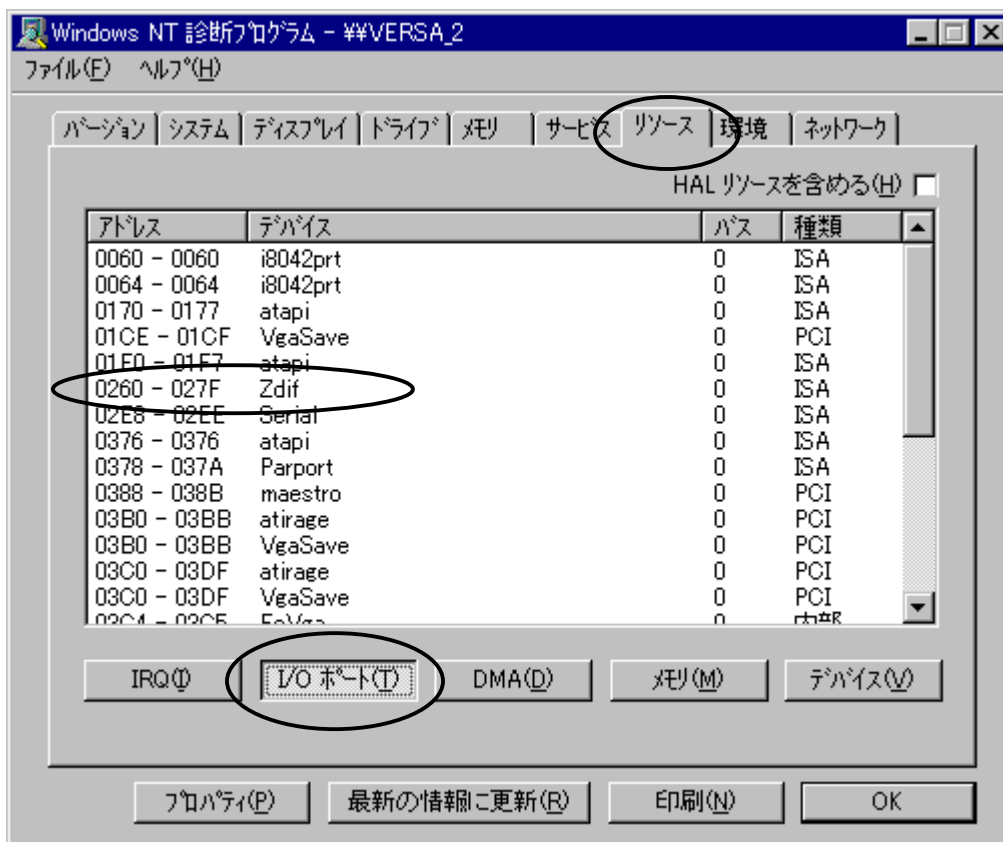
インストールが正しく行われたことを確認するために、コントロール パネルから「デバイス」をダブル クリックして開き、「ZDIF Interface Card Driver」を探します。

状態が「開始」に、スタートアップが「自動」になっていることを確認します。



続いて、「スタート」、「プログラム(P)」、「管理ツール (共通)」から「Windows NT 診断プログラム」を起動します。

「リソース」タブをクリックし、「I/O ポート(T)」をクリックします。

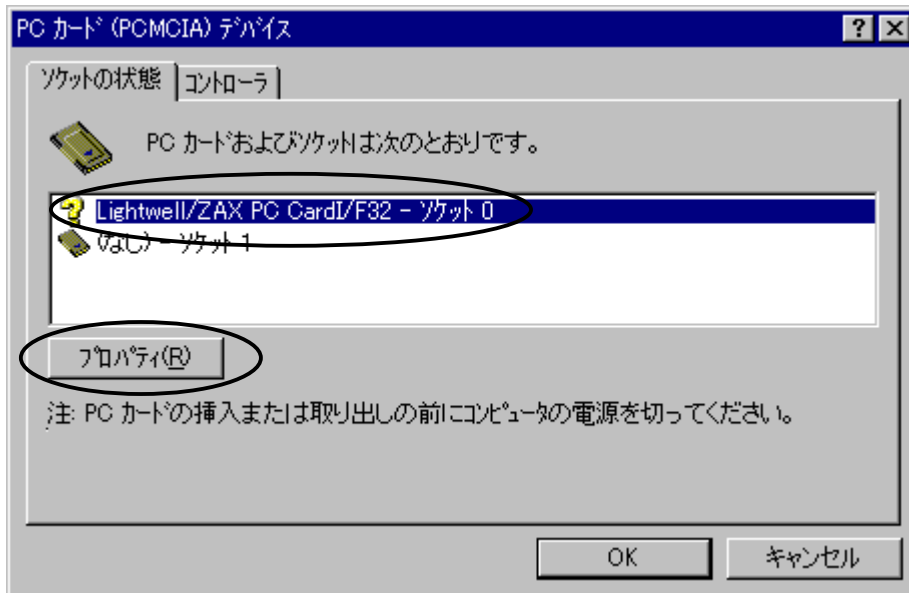


「デバイス」で Zdif を探し、PCMCIA カードに割り当てられた I/O ポートが「アドレス」に表示されていることを確認します。アドレスの設定値は、動作環境によって異なります。

2. デバイス ドライバのインストール手順

コントロール パネルで「PC カード(PCMCIA)」をダブル クリックして開きます。

「Lightwell/ZAX PC Card I/F32」をクリックして選択し、「プロパティ(R)」ボタンをクリックします。

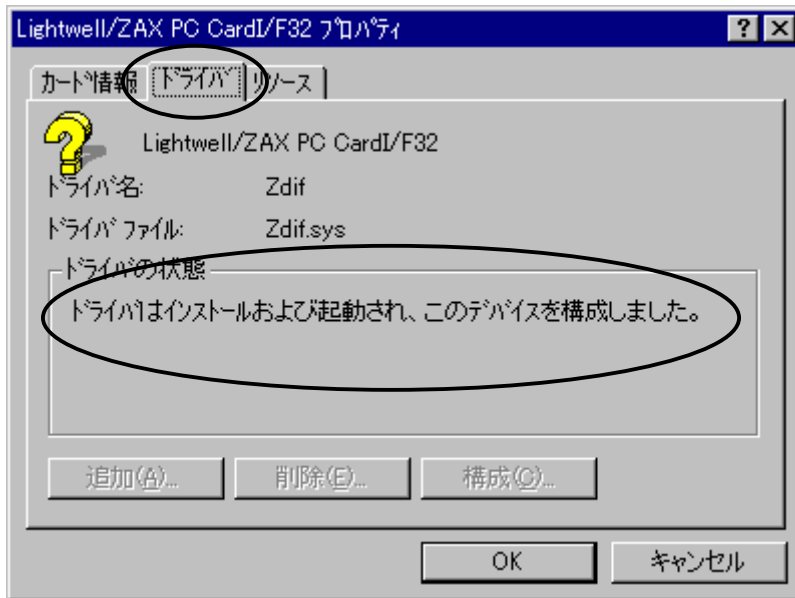


「カード情報」タブをクリックし、「デバイスの状態」が「デバイスは正常に動作しています。」になっていることを確認します。

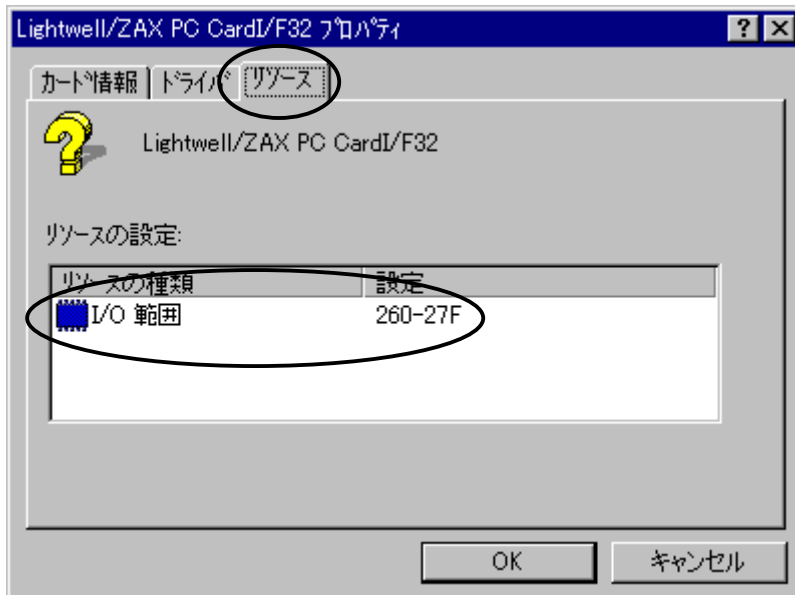


2. デバイス ドライバのインストール手順

「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの状態」が「ドライバはインストールおよび起動され、このデバイスを構成しました。」になっていることを確認します。



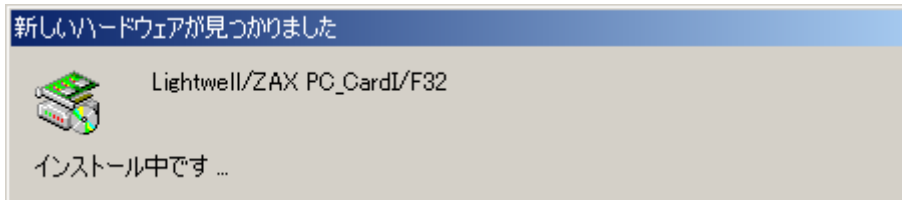
「リソース」タブをクリックし、「リソースの設定」、「I/O 範囲」が以下のいずれかになっていることを確認します。



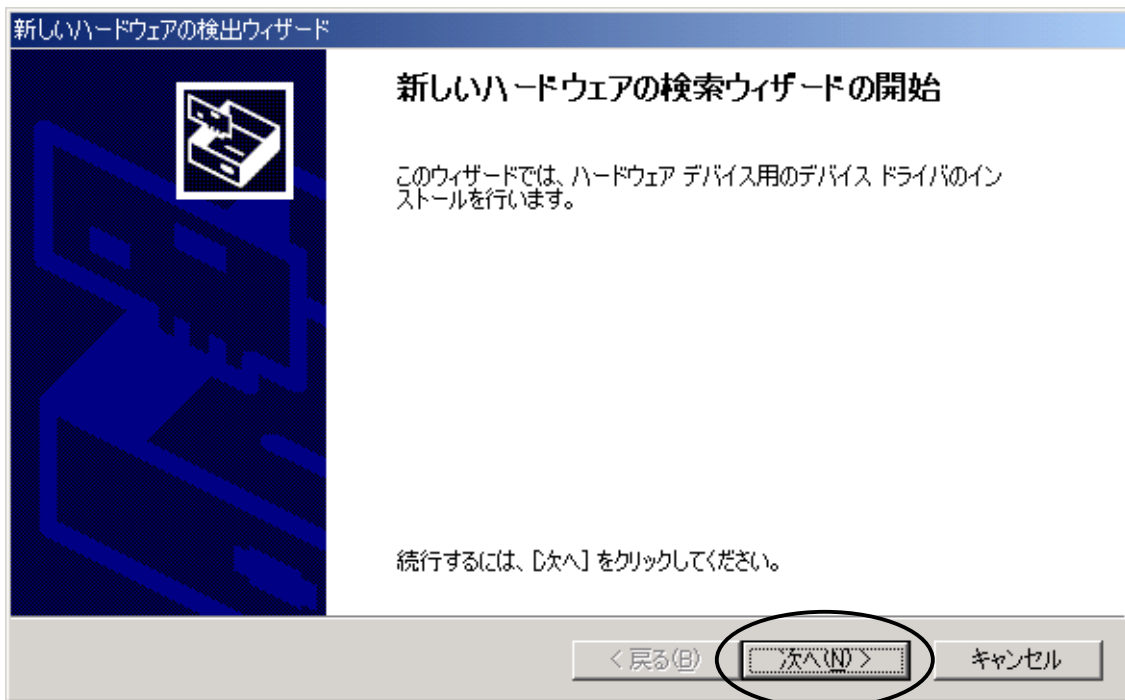
- 0220 – 023F
- 0260 – 027F
- 02E0 – 02FF
- 0320 – 033F
- 03E0 – 03FF

2.7 デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 2000)

ノート PC の電源オンの状態で PCMCIA カードを差すと、ハードウェア ウィザードが起動します。

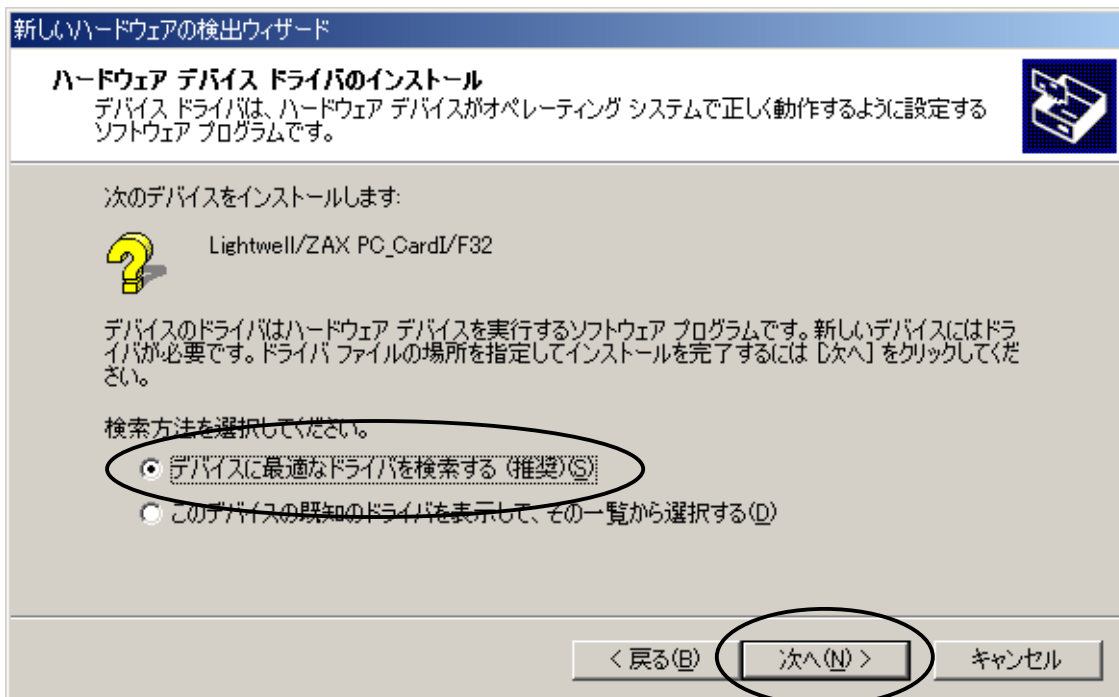


次のウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックしてください。

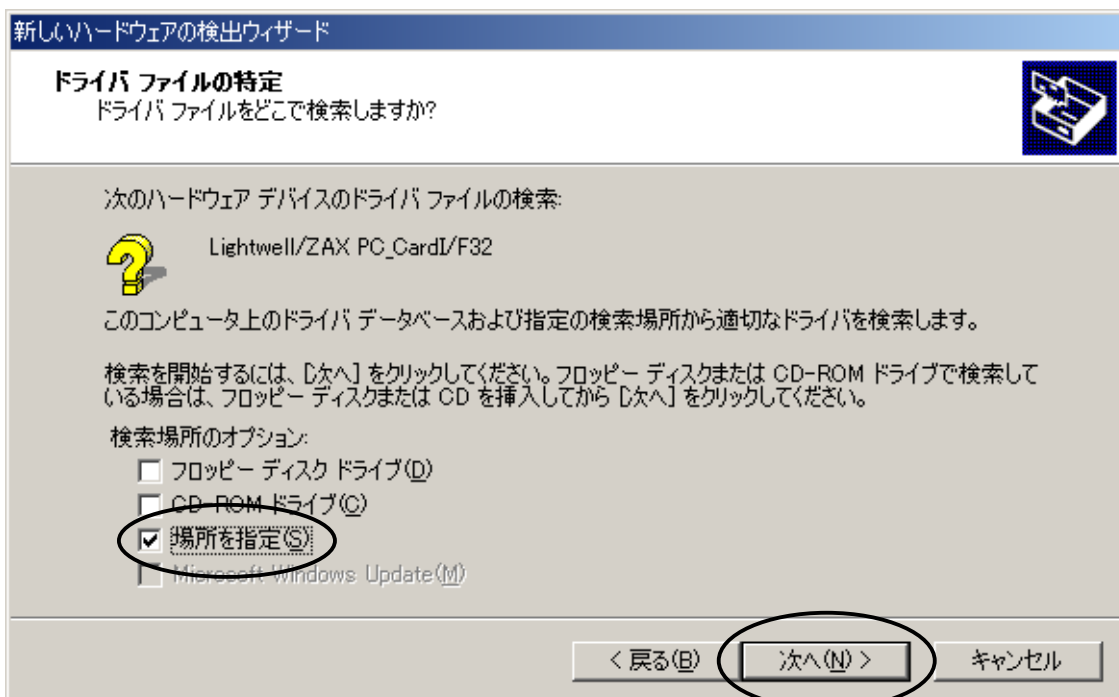


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

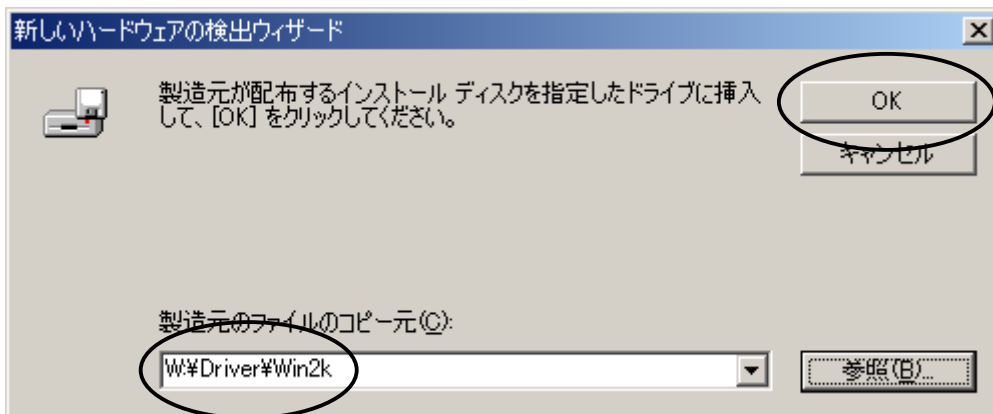


次のウィンドウが表示されたら、「場所を指定」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

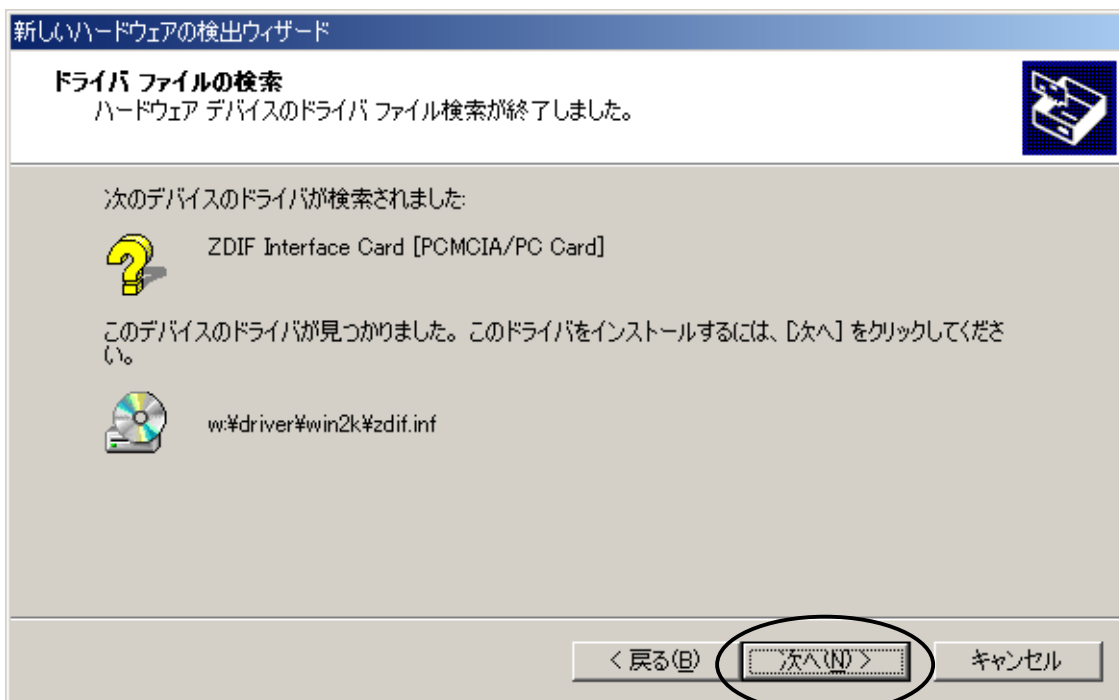


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「M/JX for xxx Tools Disk」CD-ROM をドライブにセットしてください。次に、「製造元のファイルのコピー元」に、W:¥Driver¥Win2k(CD-ROM ドライブが W の場合)を指定します。「OK」をクリックしてください。



次のウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。

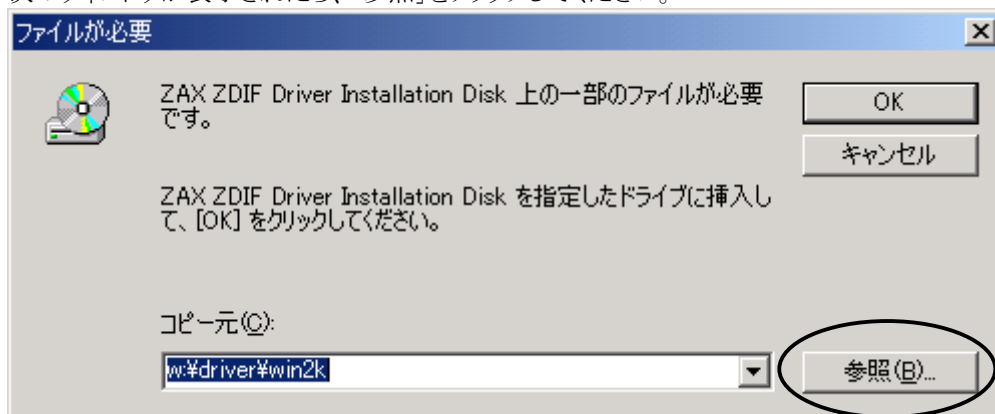


2. デバイス ドライバのインストール手順

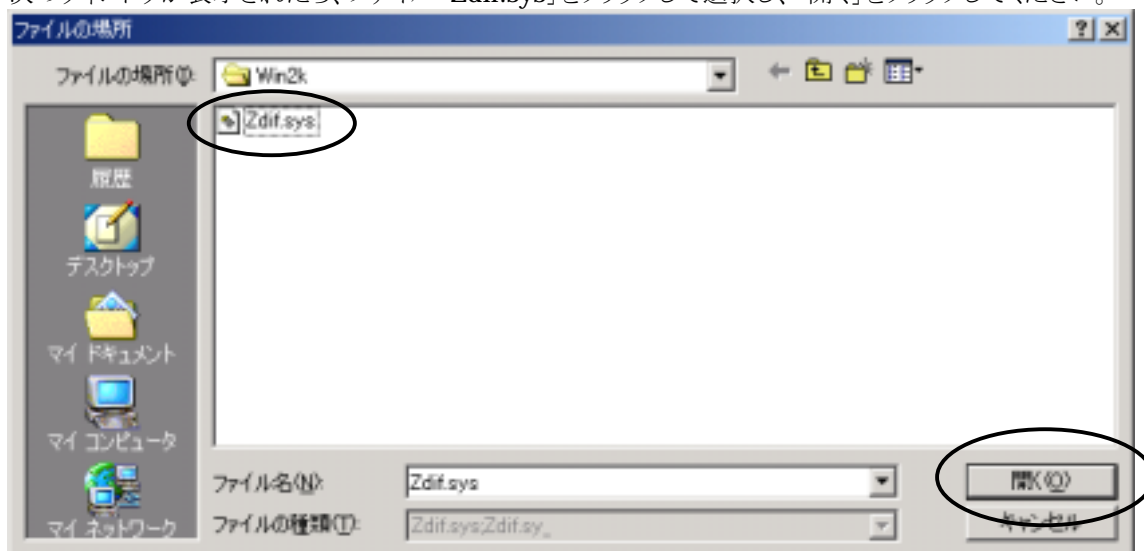
次のダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックしてください。



次のウィンドウが表示されたら、「参照」をクリックしてください。

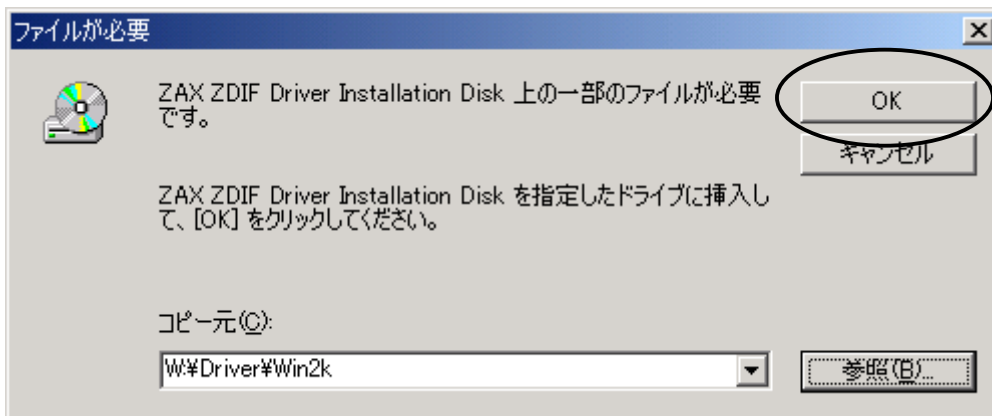


次のウィンドウが表示されたら、ファイル「Zdif.sys」をクリックして選択し、「開く」をクリックしてください。



2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。



インストール完了を示す次のウィンドウが表示されたら、「完了」をクリックしてください。



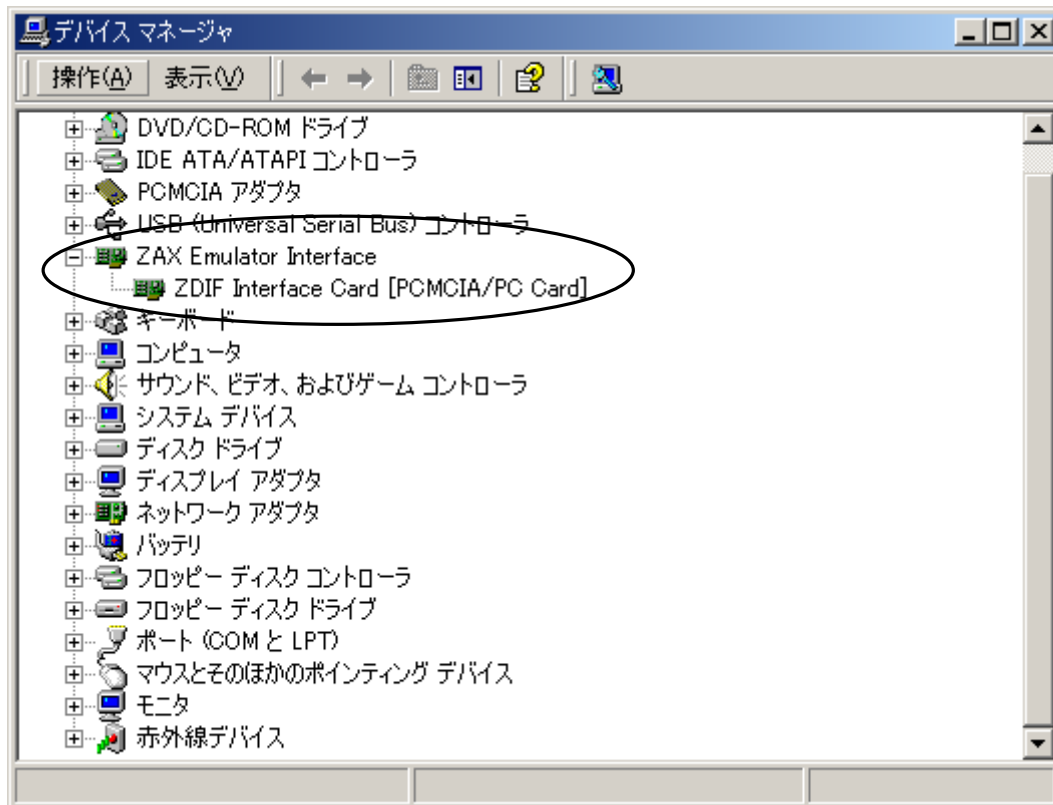
2. デバイス ドライバのインストール手順

ドライバのインストールが終了したら、次の手順でインストールが正常に終了したか確認することができます。

スタート メニュー → 設定 → コントロール パネル → システム → ハードウェア

デバイス マネージャを選択

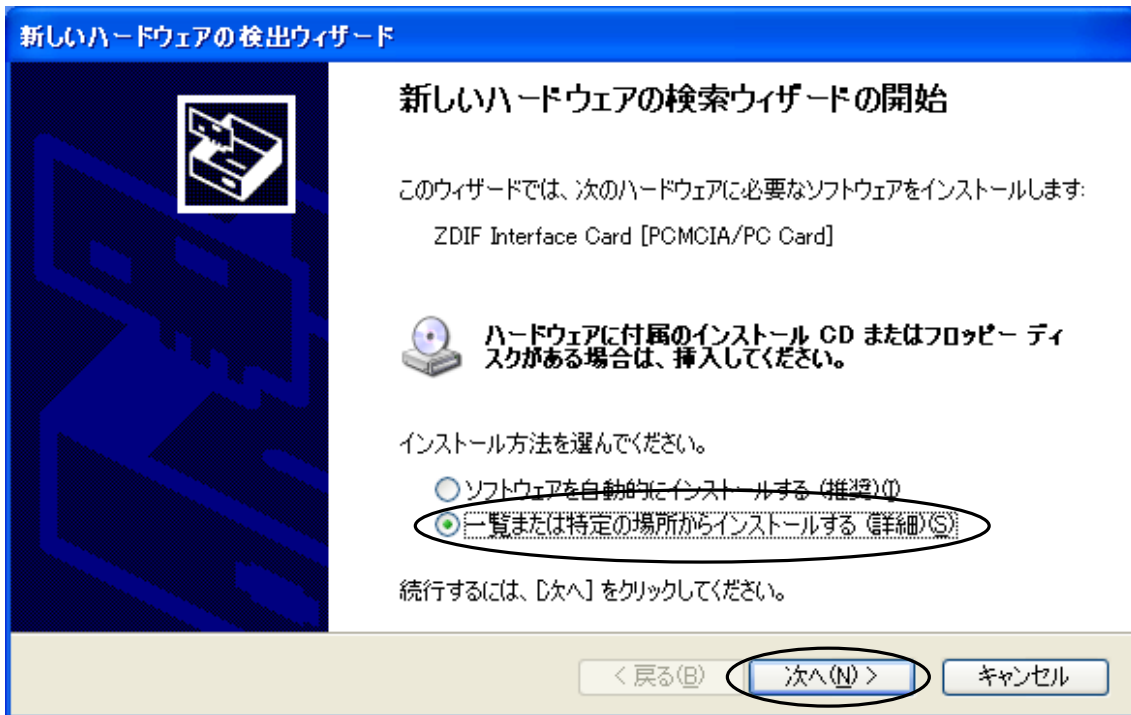
「ZAX Emulator Interface」左の「+」をクリック



「ZDIF Interface Card [PCMCIA/PC Card]」が表示されれば正常です。

2.8 デバイス ドライバのインストール手順 (PCMCIA カード、Windows XP)

ノートPC の電源オンの状態で PC カードを差すと、ハードウェア ウィザードが起動します。
次のウィンドウが表示されたら、「一覧または特定の場所からインストールする」を選んで、
「次へ」をクリックしてください。



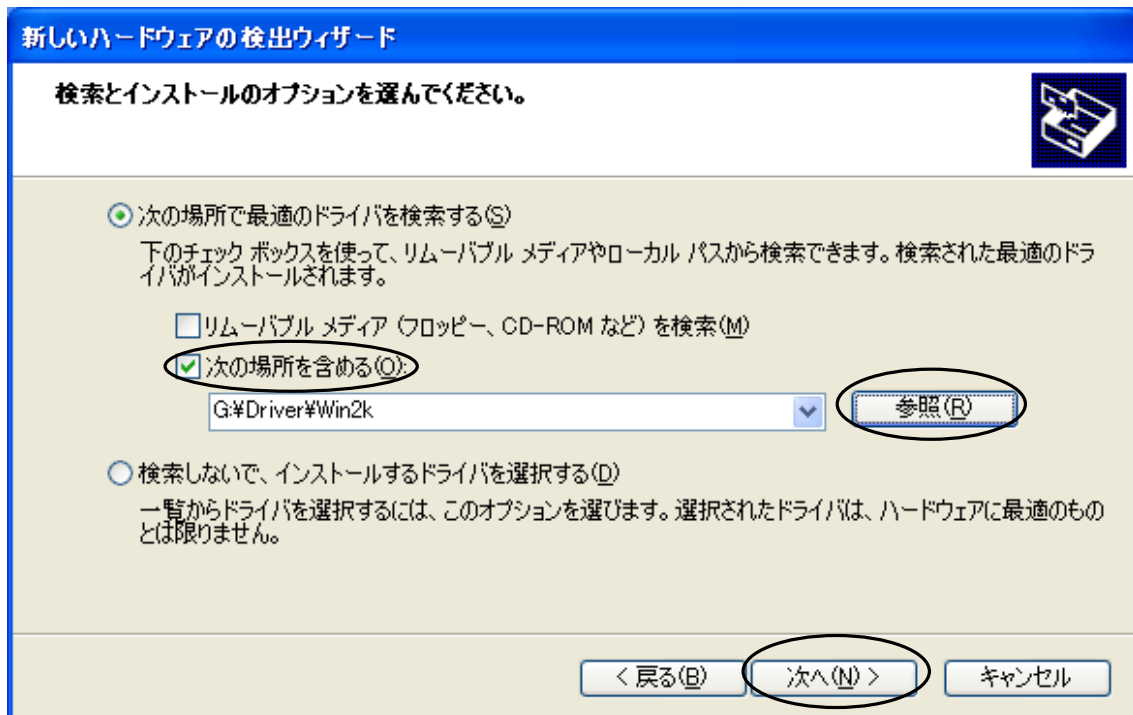
2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「MJX for xxx Tools Disk」CD-ROM をドライブにセットしてください。

次に、「次の場所を含める」を選択し、参照ボタンをクリックして

G:¥Driver¥Win2k(CD-ROMドライブが G の場合)を選択してください。

選択できたら「次へ」をクリックしてください。

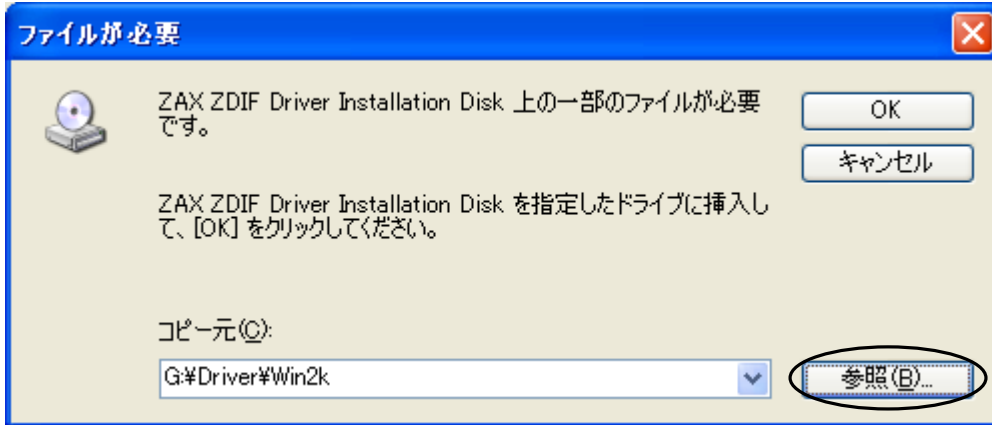


次のダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックしてください。

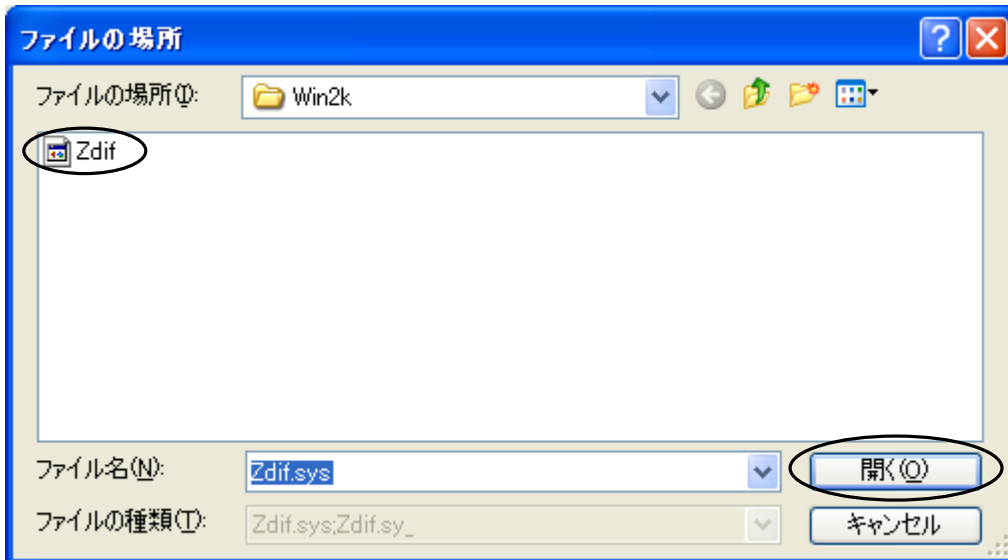


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「参照」をクリックしてください。

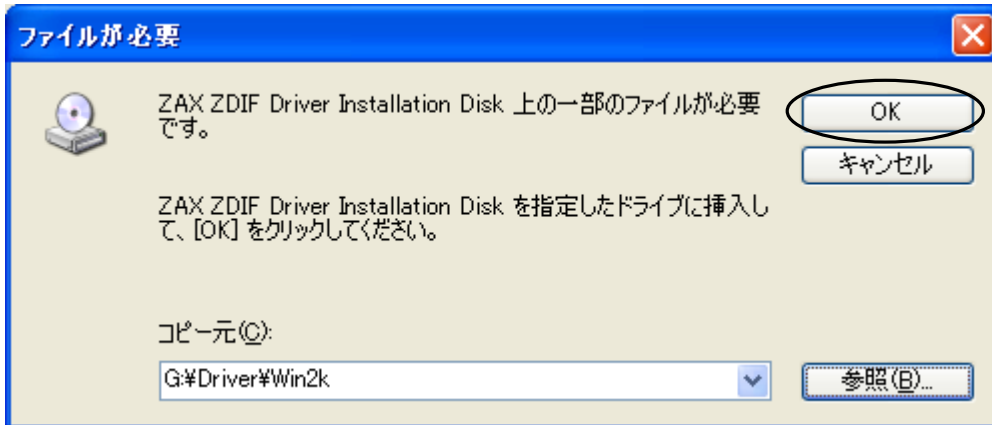


次のウィンドウが表示されたら、ファイル「Zdif.sys」をクリックして選択し、「開く」をクリックしてください。

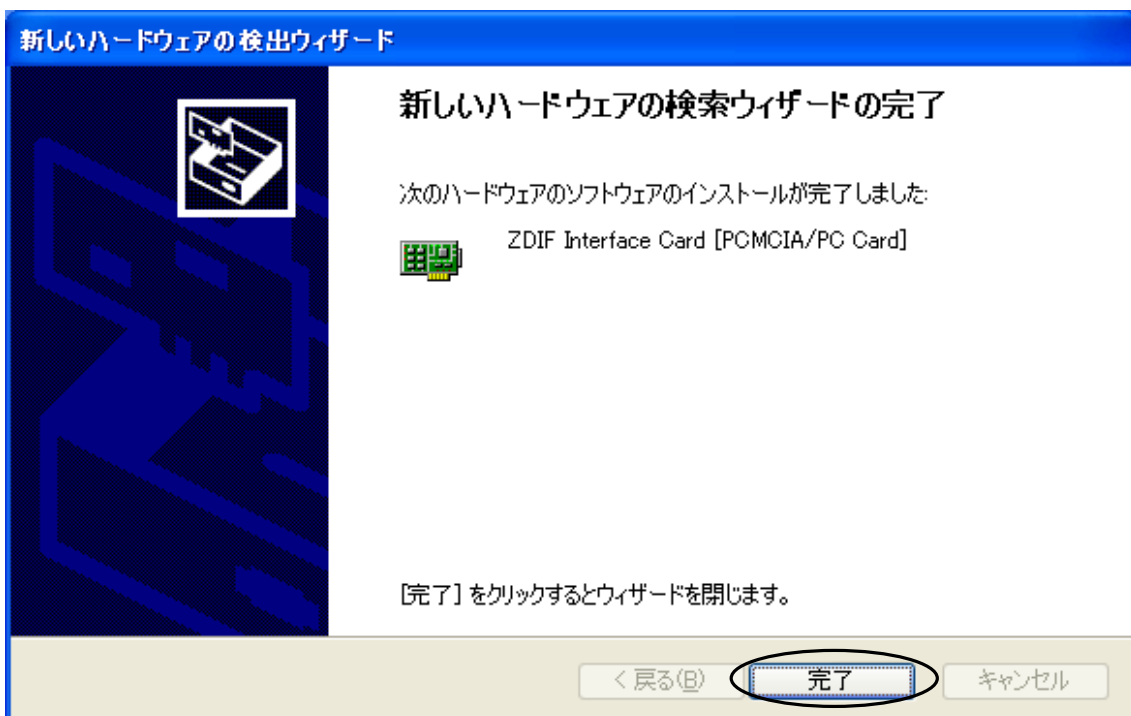


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。



インストール完了を示す次のウィンドウが表示されたら、「完了」をクリックしてください。



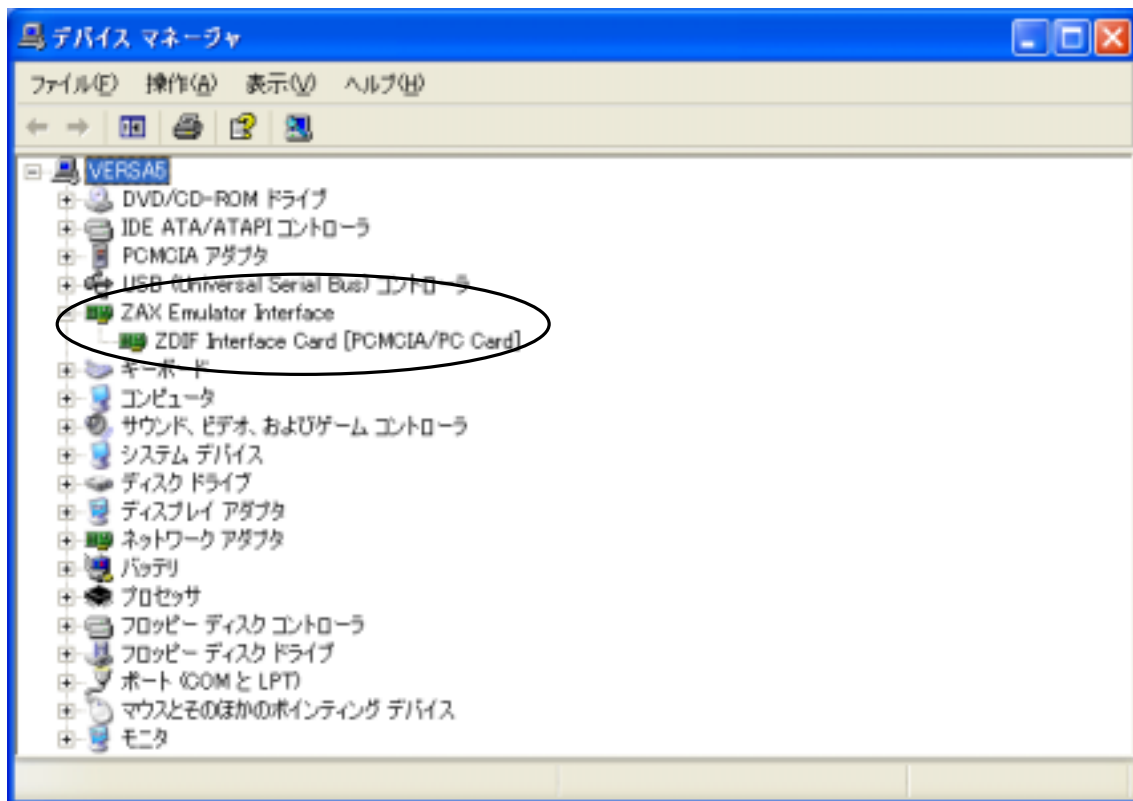
2. デバイス ドライバのインストール手順

ドライバのインストールが終了したら、次の手順でインストールが正常に終了したか確認することができます。

スタートメニュー → マイ コンピュータ → システムタスク(システム情報を表示する)を選択して、システムプロパティの「ハードウェア」タブをクリックします。

デバイスマネージャを選択して、

「ZAX Emulator Interface」左の「+」をクリックします。



「ZDIF Interface Card [PCMCIA/PC Card]」が表示されれば正常です。

2.9 デバイス ドライバのインストール手順 (USB ボックス、Windows 98 SE)

USB ボックスの電源を投入してください。

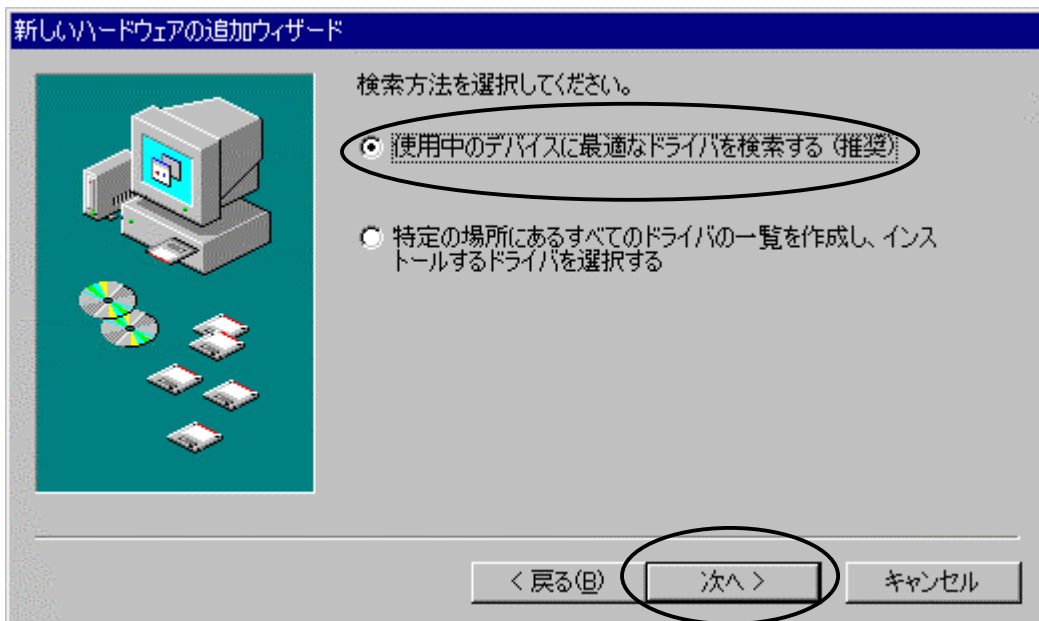
PC と USB ボックスを USB ケーブルで接続してください。

USB ボックスがシステムに自動認識され、ハードウェア ウィザードが起動します。次のウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックしてください。



2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



次のウィンドウが表示されたら、「MJX for xxx Tools Disk」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。次に、「検索場所の指定」を選択し、W:¥DRIVER¥USB(CD-ROMドライブがWの場合)を指定します。

「次へ」をクリックしてください。

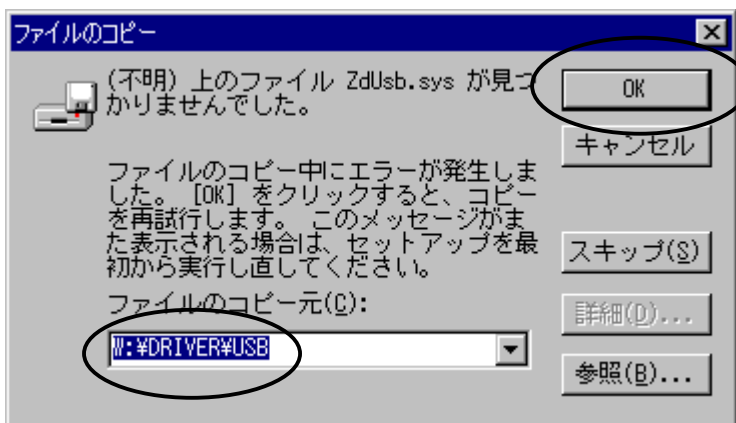


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「ZDIF USB Interface Driver for ZAX Emulator」が表示されているのを確認し、「次へ」をクリックしてください。



もし、次のウィンドウが表示された場合は、「ファイルのコピー元」に W:\DRIVER\USB (CD-ROMドライブが W の場合) と入力し、「OK」をクリックしてください。



2. デバイス ドライバのインストール手順

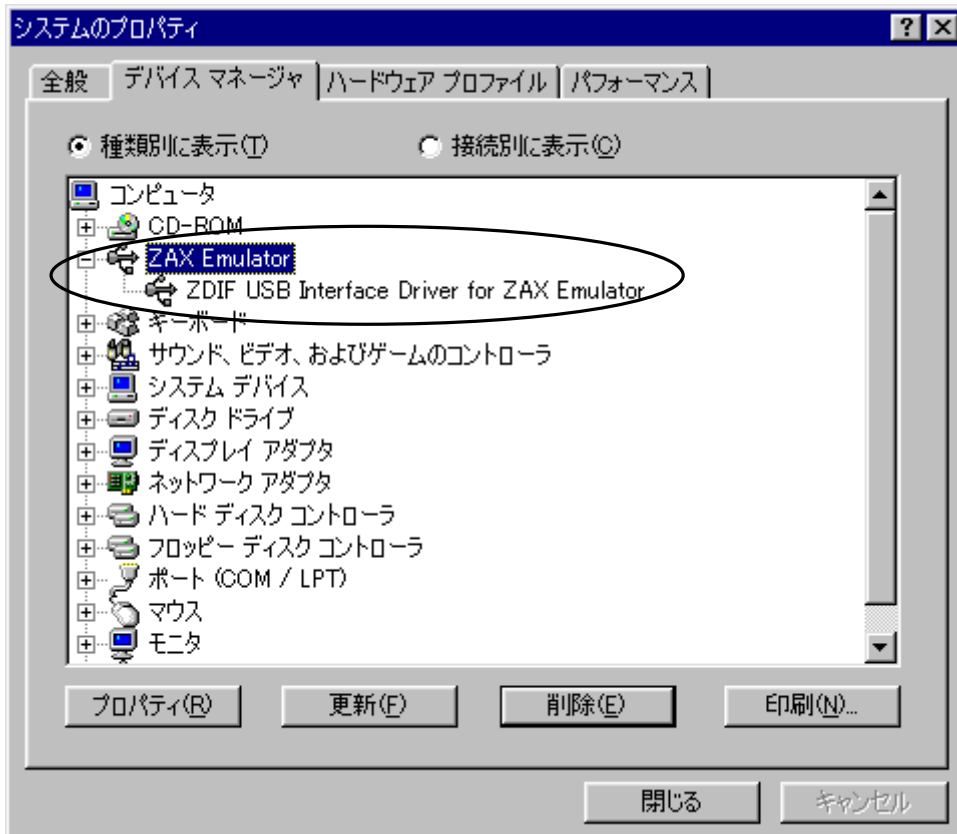
インストール完了を示す次のウィンドウが表示されたら、「完了」をクリックしてください。



2. デバイス ドライバのインストール手順

ドライバのインストールが終了したら、次の手順でインストールが正常に終了したか確認することができます。

スタート メニュー → 設定 → コントロール パネル → システム
デバイス マネージャを選択
「ZAX Emulator」左の「+」をクリック



「ZDIF USB Interface Driver for ZAX Emulator」が表示されれば正常です。

2.10 デバイス ドライバのインストール手順 (USB ボックス、Windows 2000)

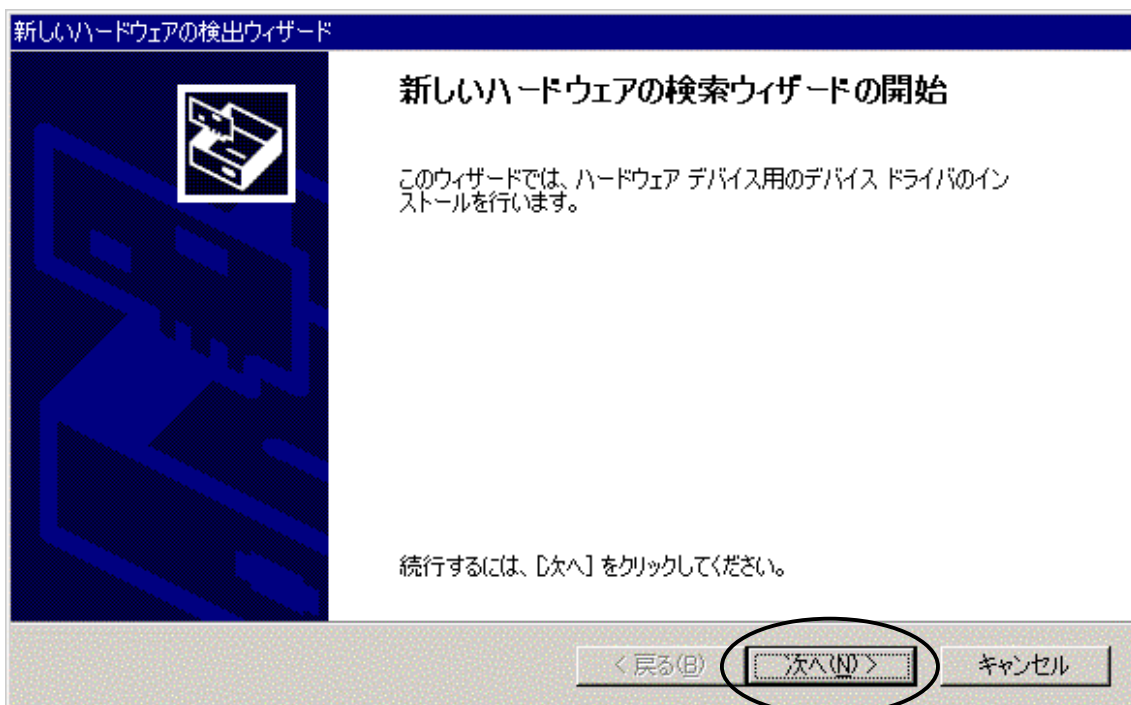
USB ボックスの電源を投入してください。

PC と USB ボックスを USB ケーブルで接続してください。

USB ボックスがシステムに自動認識され、ハードウェア ウィザードが起動します。

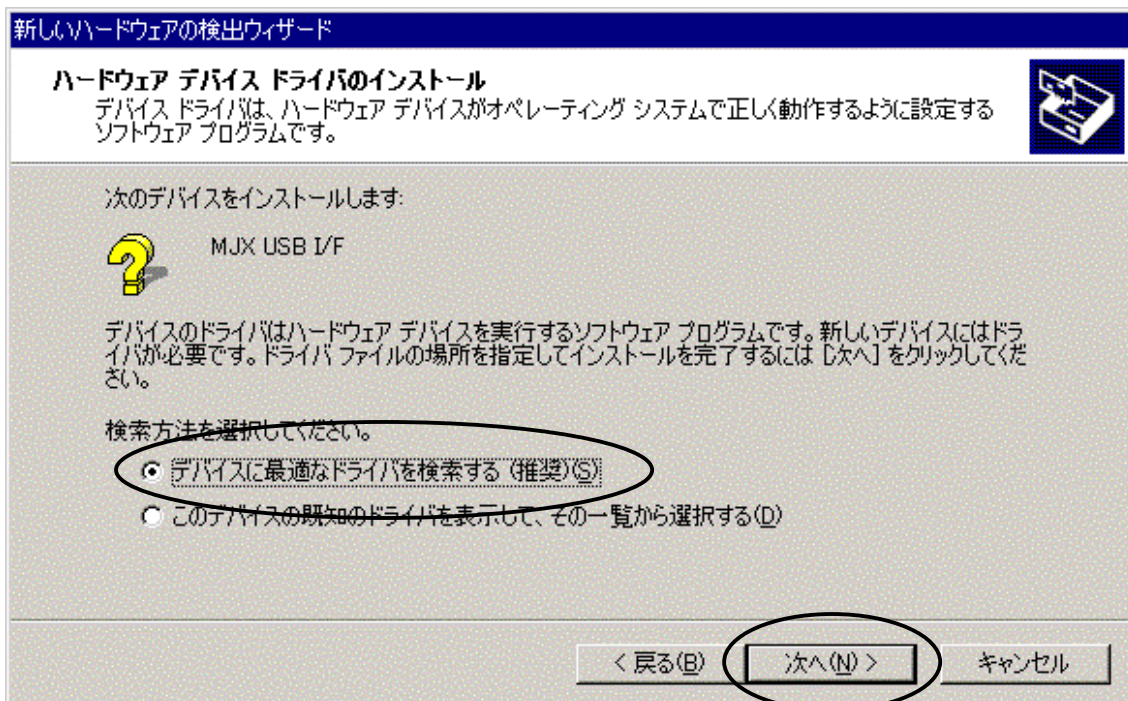


次のウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックしてください。

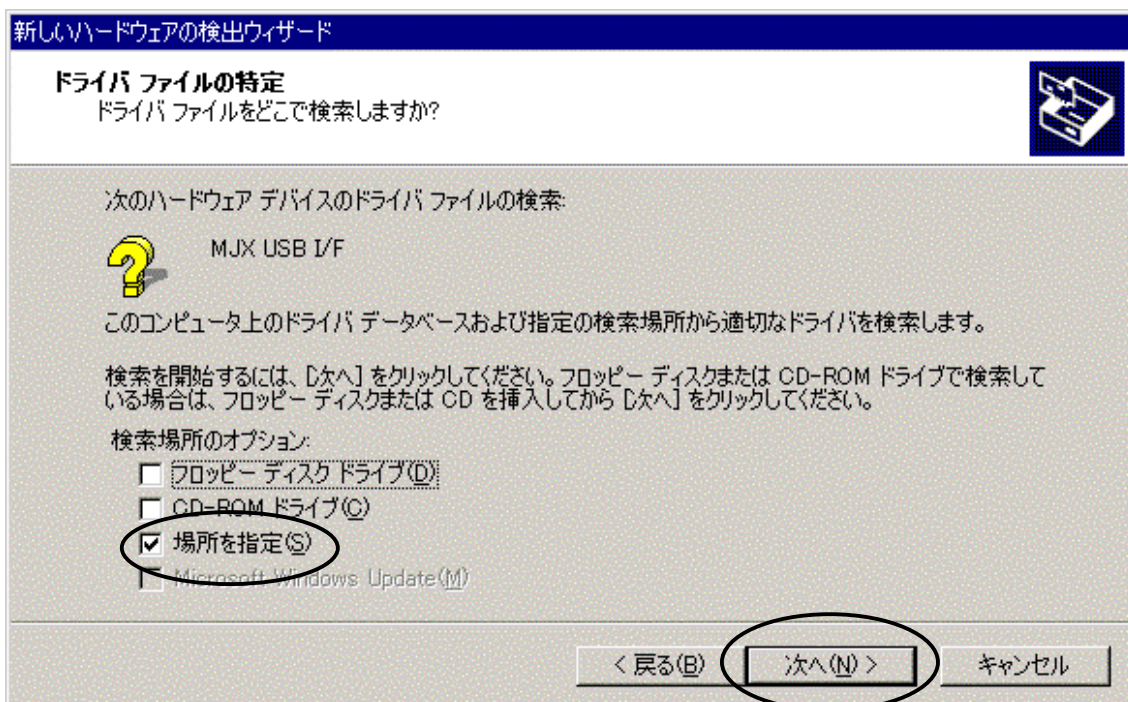


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

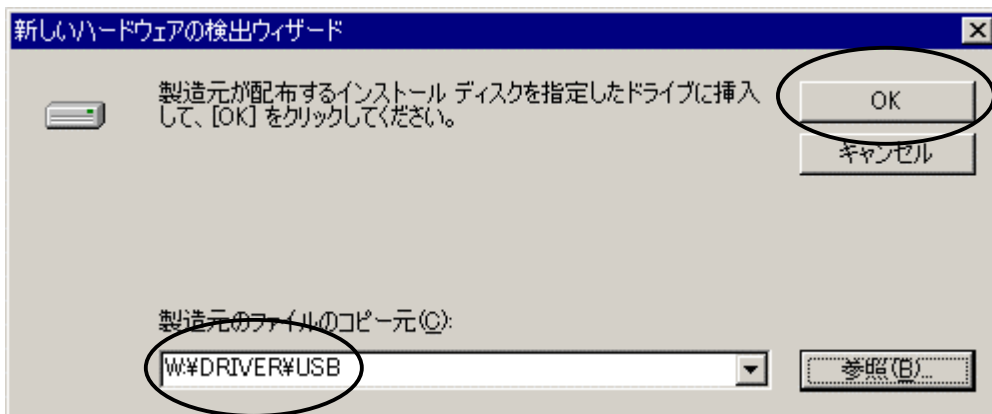


次のウィンドウが表示されたら、「場所を指定」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

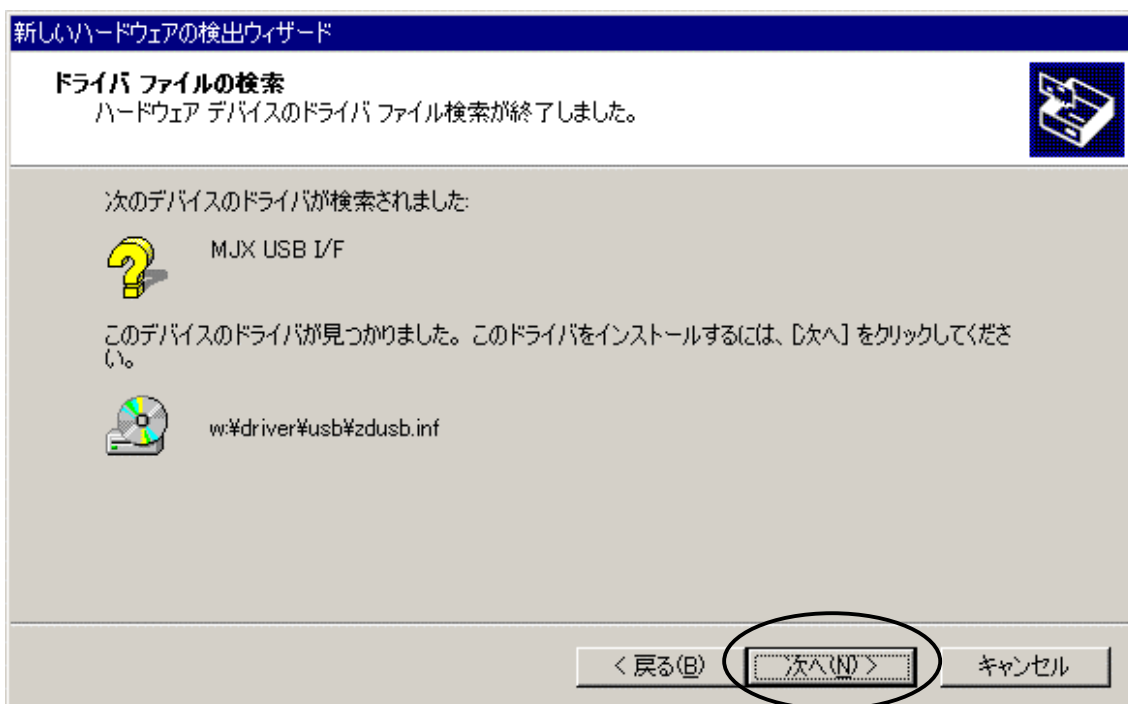


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「MJX for xxx Tools Disk」CD-ROM を CD-ROMドライブにセットしてください。次に、「製造元のファイルのコピー元」に、W:¥DRIVER¥USB (CD-ROM ドライブが W の場合)と入力し、「OK」をクリックしてください。

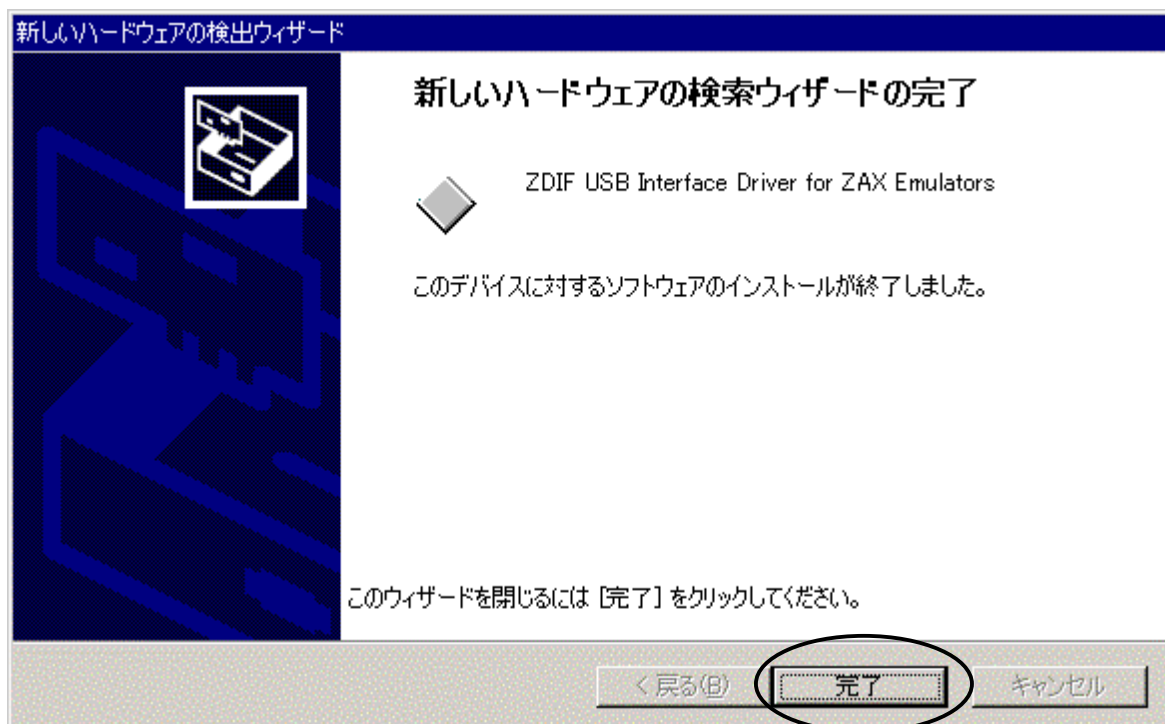


次のウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。このとき、「MJX USB I/F」と「w:¥driver¥usb¥zdbus.inf」と表示されていることを確認してください。



2. デバイス ドライバのインストール手順

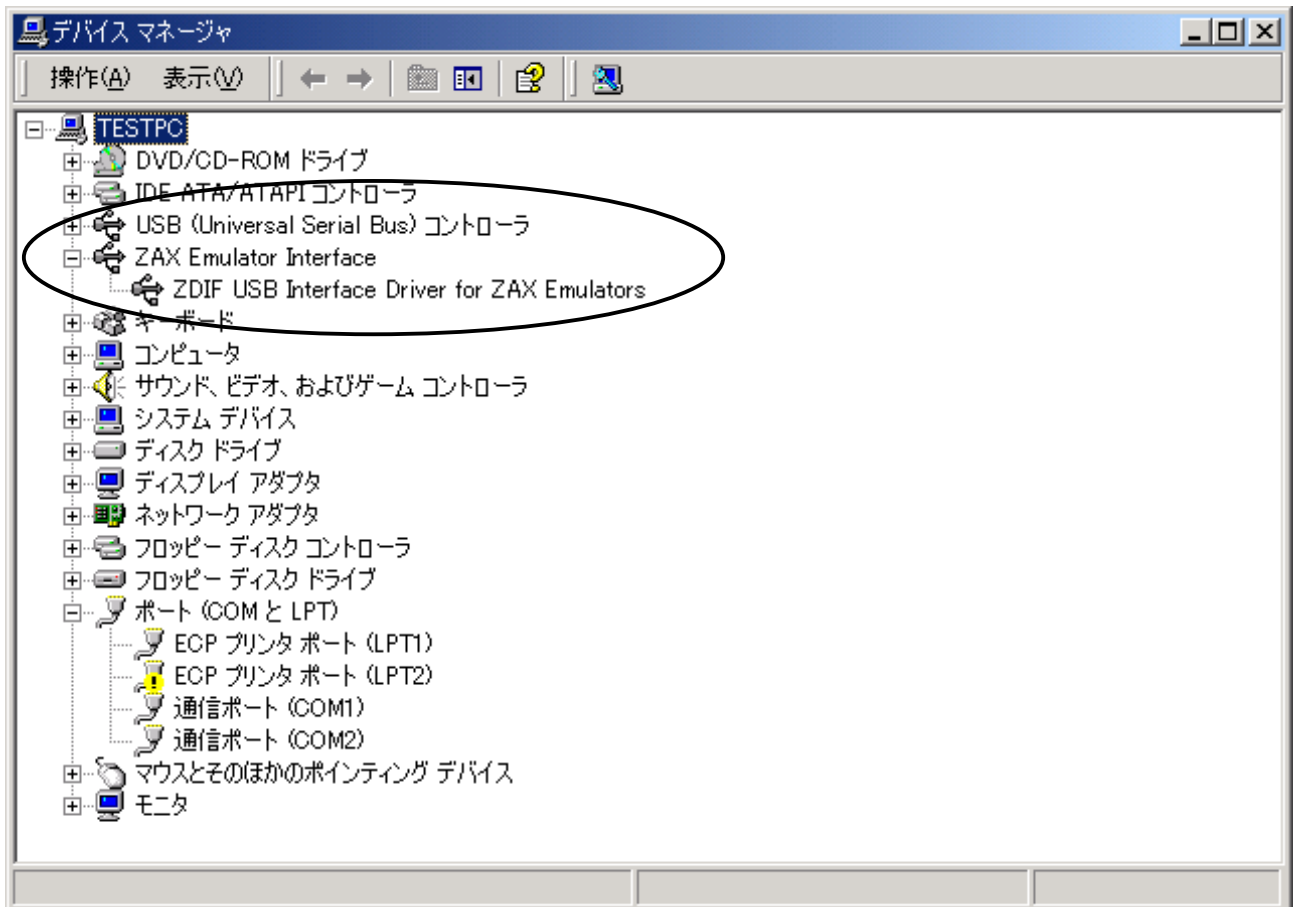
インストール完了を示す次のウィンドウが表示されたら、「完了」をクリックしてください。



2. デバイス ドライバのインストール手順

ドライバのインストールが終了したら、次の手順でインストールが正常に終了したか確認することができます。

スタート メニュー → 設定 → コントロール パネル → システム → ハードウェア
デバイス マネージャを選択
「ZAX Emulator」左の「+」をクリック



「ZDIF USB Interface Driver for ZAX Emulator」が表示されれば正常です。

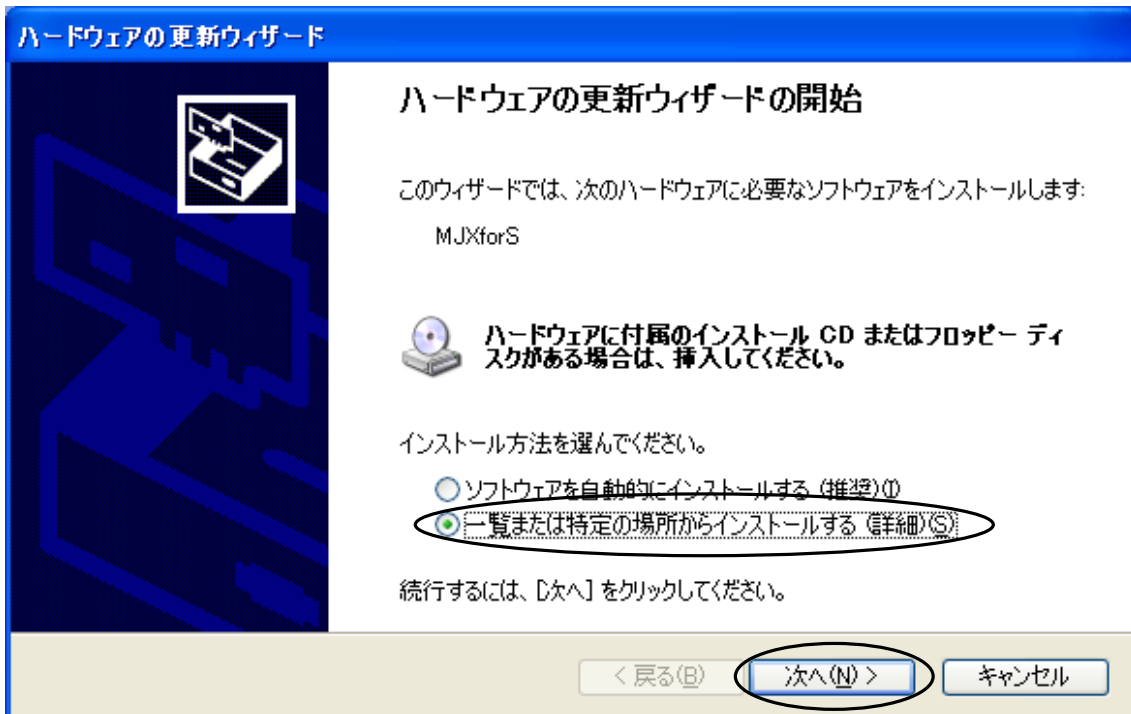
2.11 デバイス ドライバのインストール手順 (USB ボックス、Windows XP)

USB ボックスの電源を投入してください。

PC と USB ボックスを USB ケーブルで接続してください。

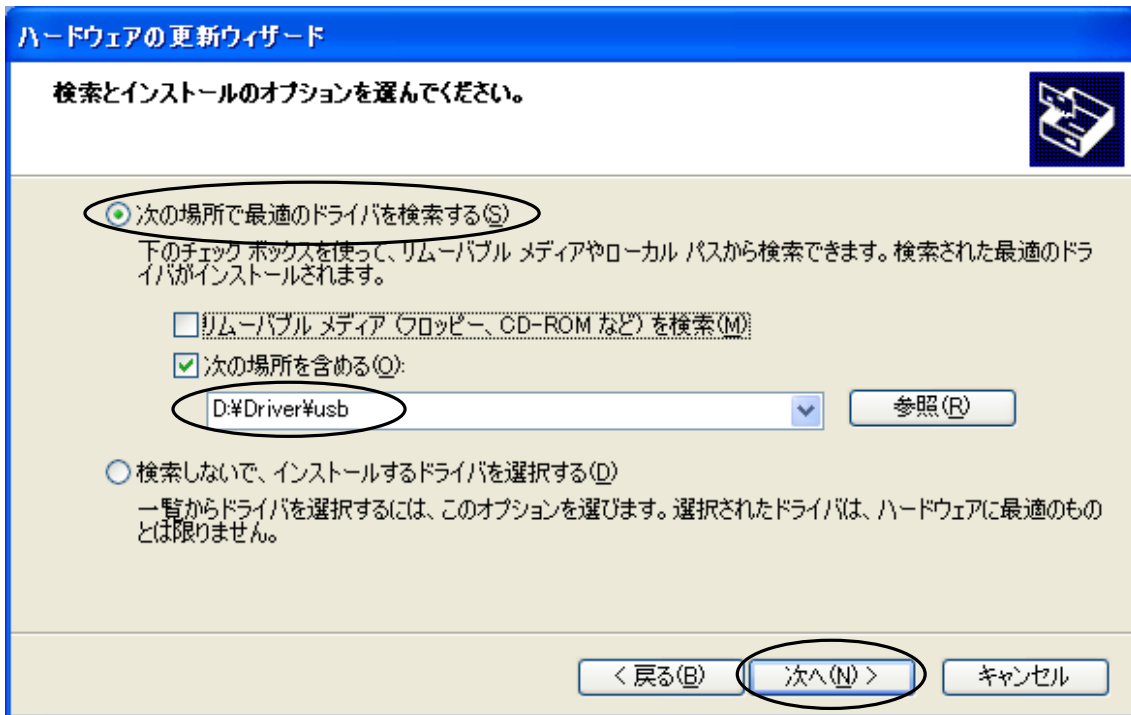
USB ボックスがシステムに自動認識され、ハードウェアウィザードが起動します。

「一覧または特定の場所からインストールする」を選んで、「次へ」をクリックしてください。



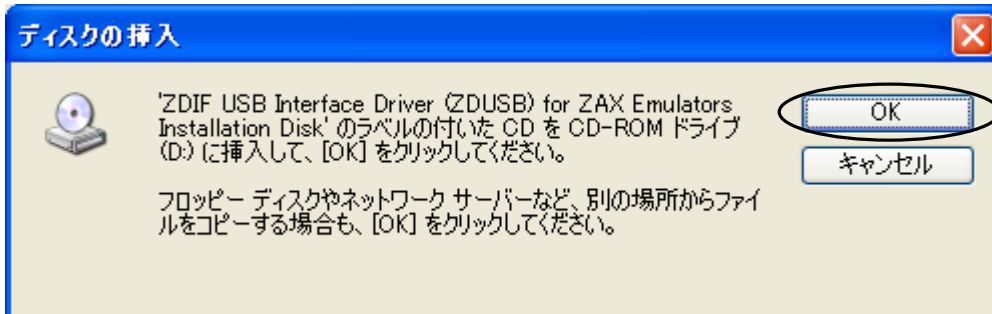
2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら「MJX for xxx Tools Disk」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしてください。「次の場所で最適のドライバを検索する」を選択して、D:¥Driver¥usb (CD-ROM のドライブが D の場合) と入力し、「次へ」をクリックしてください。

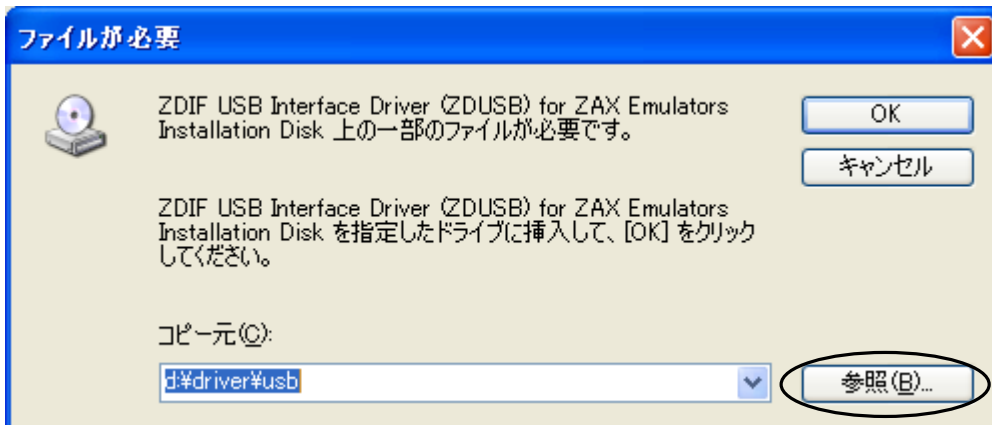


2. デバイス ドライバのインストール手順

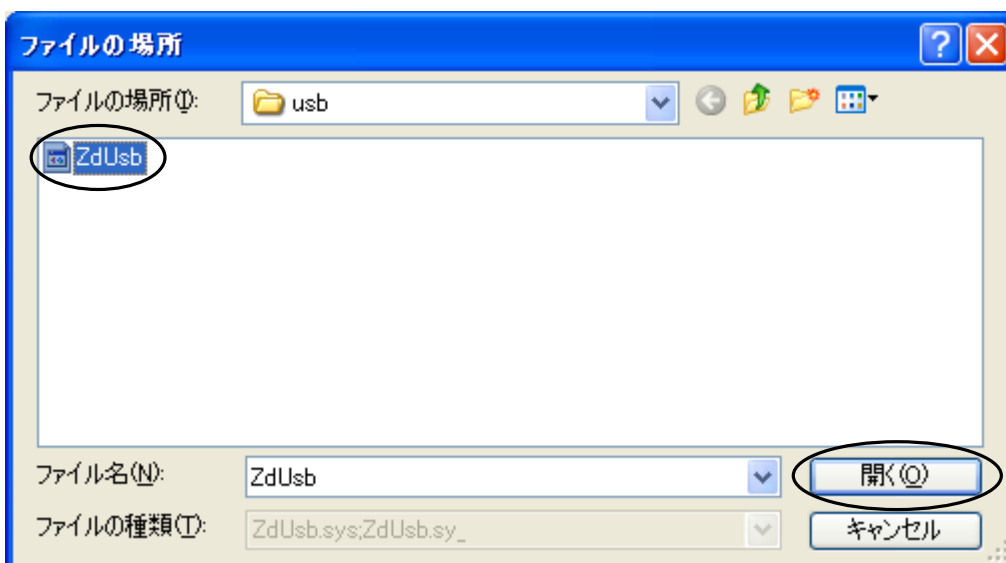
次のウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。



次のウィンドウが表示されたら、「参照」をクリックしてください。

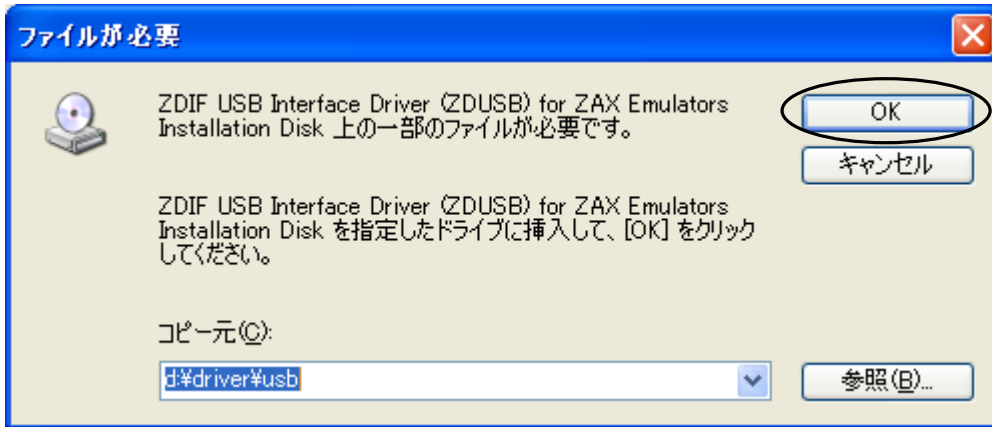


次のウィンドウが表示されたら、「ZdUsb」を選択して、「開く」ボタンをクリックしてください。

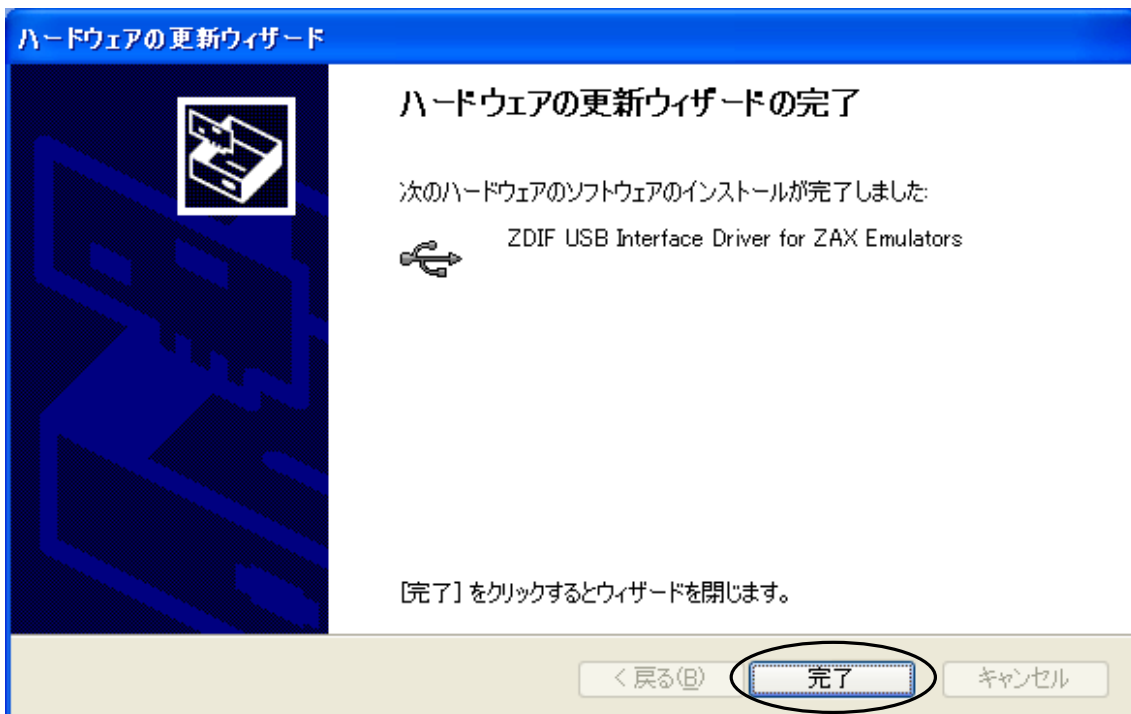


2. デバイス ドライバのインストール手順

次のウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックしてください。



インストール完了を表示する次のウィンドウが表示されたら、「完了」をクリックしてください。



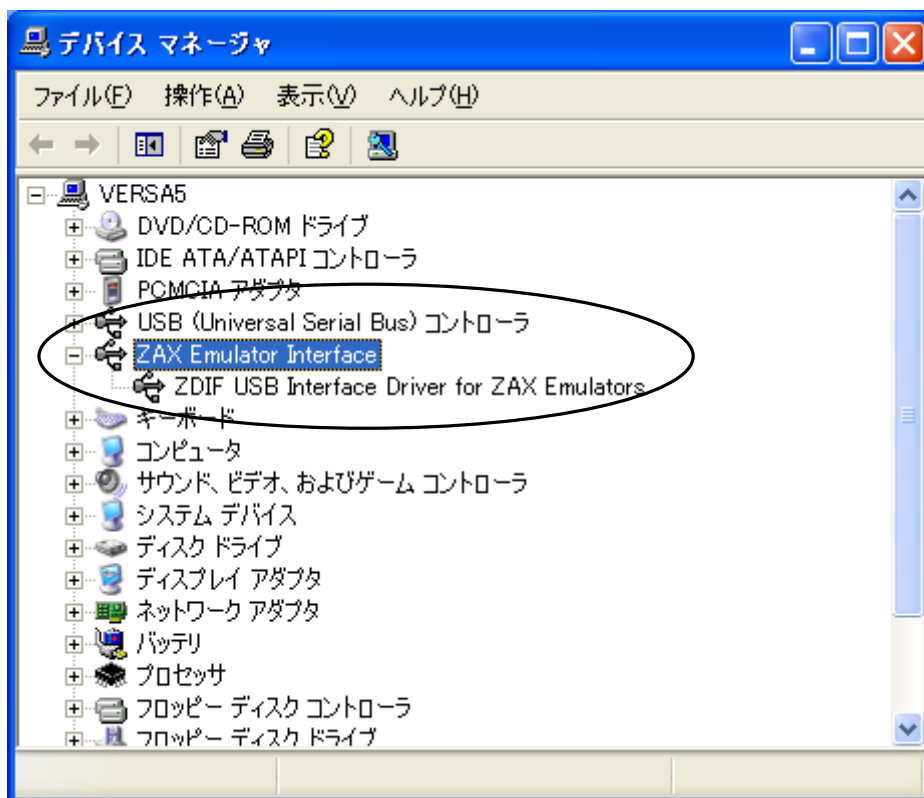
2. デバイス ドライバのインストール手順

ドライバのインストールが終了したら、次の手順でインストールが正常に終了したか確認することができます。

スタートメニュー → マイ コンピュータ → システムタスク(システム情報を表示する)を選択して、システムプロパティの「ハードウェア」タブをクリックします。

デバイスマネージャを選択して、

「ZAX Emulator Interface」左の「+」をクリックします。



「ZDIF USB Interface Driver for ZAX Emulators」が表示されれば正常です。

3. デバイス ドライバのアンインストール手順

【注意】 デバイス ドライバのアンインストールは、必要が無ければ行なう必要はありません。

デバイス ドライバのアンインストール手順は、次の項目に分かれています。

- デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows 98 / 98SE)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows NT4.0)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows 2000)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows XP)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 98 / 98 SE)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows NT4.0)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 2000)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows XP)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (USB ボックス、Windows 98 SE)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (USB ボックス、Windows 2000)
- デバイス ドライバのアンインストール手順 (USB ボックス、Windows XP)

ご使用の環境に合った項を参照してください。

3.1 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows 98 / 98 SE)

- ① PCI カードを差した状態で、コントロール パネルから「システム」をダブル クリックして開き、「デバイス マネージャ」タブをクリックします。
- ② 「ZDIF」クラスをクリックして、その下にある「ZDIF Interface Card [PCI]」をクリックして選択し、「削除(E)」ボタンをクリックします。
- ③ 「デバイス削除の確認」ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

PCI カードのデバイス ドライバの情報を完全に削除したい場合は、INF ファイルも削除します。

- ① エクスプローラを起動し「表示(V)」メニューから「フォルダ オプション(O)...」を選択し、「フォルダ オプション」ダイアログで「表示」タブをクリックします。
- ② 「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックを外し(オフ)、「全てのファイルを表示する」をチェック有り(オン)にして、「OK」をクリックします。

これで INF ファイルが表示されるようになります。

- ③ エクスプローラでシステム ディレクトリ(デフォルトは「C:\Windows」)の下の「Inf\Other」ディレクトリを開き、「Zaxzdif.inf」ファイルを削除します。

3.2 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows NT4.0)

- ①PCI カードを差した状態で、**コントロール パネル**から「**デバイス**」をダブル クリックして開き、「**ZDIF Interface Card Driver**」をクリックして選択します。
- ②「**停止(T)**」ボタンをクリックします。
- ③「ZDIF Interface Card Driver デバイスを停止してもよろしいですか」というダイアログが表示されるので、「**はい(Y)**」をクリックします。

デバイスが停止し、ドライバがアンロードされます。

- ④**コントロール パネル**から「**アプリケーションの追加と削除**」をダブル クリックして開き、「**インストールと削除**」タブをクリックします。
- ⑤「**MJX440 ZDIF Device Driver for Windows NT**」をクリックして選択し、「**追加と削除(R)**」ボタンをクリックします。
- ⑥「**Confirm File Deletion**」ダイアログが表示されるので、「**はい(Y)**」をクリックします。

自動的にドライバがアンインストールされます。

- ⑦「**OK**」をクリックし、終了します。
- ⑧Windows NT4.0 をシャットダウンさせノート PC の電源をオフした後、PCI カードを抜きます。

3.3 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows 2000)

- ① PCI カードを差した状態で、コントロール パネルから「システム」をダブル クリックして開き、「ハードウェア」タブから「デバイス マネージャ」ボタンをクリックします。

- ② 「ZAX Emulator Interface」クラスをクリックして、その下にある「ZDIF Interface Card [PCI]」をダブルクリックして表示したプロパティウィンドウの「ドライバ」タブを選択します。そして「削除(E)」ボタンをクリックします。

- ③ 「デバイス削除の確認」ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

3.4 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows XP)

- ①PCI カードを差した状態で、スタート→マイコンピュータを選択して、システムタスクの「システム情報を表示する」をクリックして、システムプロパティウィンドウを表示します。
- ②システムプロパティウィンドウで「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてデバイスマネージャ ウィンドウを表示します。
- ③「**ZAX Emulator Interface**」クラスをクリックして、その下にある「**ZDIF Interface Card [PCI]**」を選択して右クリックします。そして「削除」を選択します。
- ④「デバイス削除の確認」ダイアログが表示されるので、「**OK**」ボタンをクリックします。

3.5 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 98 / 98 SE)

- ①PCMCIA カードを差した状態で、コントロール パネルから「システム」をダブル クリックして開き、「デバイス マネージャ」タブをクリックします。
- ②次に「ZDIF」クラスをクリックして、その下にある「ZDIF Interface Card [PCMCIA/PC Card]」をクリックして選択し、「削除(E)」ボタンをクリックします。
- ③「デバイス削除の確認」ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

◆PCMCIA カードのデバイス ドライバの情報を完全に削除したい場合は、INF ファイルも削除します。

- ①エクスプローラを起動し「表示(V)」メニューから「フォルダ オプション(O)...」を選択し、「フォルダ オプション」ダイアログで「表示」タブをクリックします。
- ②「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックを外し(オフ)、「全てのファイルを表示する」をチェック有り(オン)にして、「OK」をクリックします。

これで INF ファイルが表示されるようになります。

- ③エクスプローラでシステム ディレクトリ(デフォルトは「C:\Windows」)の下の「Inf\Other」ディレクトリを開き、「Zaxzdif.inf」ファイルを削除します。

3.6 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows NT4.0)

①PCMCIA カードを差した状態で、**コントロール パネル**から「**デバイス**」をダブル クリックして開き、「**ZDIF Interface Card Driver**」をクリックして選択します。

②続いて「**停止(T)**」ボタンをクリックします。

③「ZDIF Interface Card Driver デバイスを停止してもよろしいですか」というダイアログが表示されるので、「**はい(Y)**」をクリックします。

デバイスが停止し、ドライバがアンロードされます。

④**コントロール パネル**から「**アプリケーションの追加と削除**」をダブル クリックして開き、「**インストールと削除**」タブをクリックします。

⑤「**MJX440 ZDIF Device Driver for Windows NT**」をクリックして選択し、「**追加と削除(R)**」ボタンをクリックします。

⑥「**Confirm File Deletion**」ダイアログが表示されるので、「**はい(Y)**」をクリックします。

自動的にドライバがアンインストールされます。

⑦「**OK**」をクリックし、終了します。

⑧Windows NT4.0 をシャットダウンさせノート PC の電源をオフした後、PCMCIA カードを抜きます。

3.7 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows 2000)

「3.5 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCI カード、Windows 2000)」を参考にしてください。

3.8 デバイス ドライバのアンインストール手順 (PCMCIA カード、Windows XP)

- ①PC カードを差した状態で、スタート → マイ コンピュータを選択して、システムタスクの「システム情報を表示する」をクリックして、システムプロパティウィンドウを表示します。
- ②システムプロパティウィンドウで「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてデバイスマネージャウィンドウを示します。
- ③「ZAX Emulator Interface」 クラスをクリックして、その下にある「ZDIF Interface Card [PCMCIA]」を選択して右クリックします。そして、「削除」を選択します。
- ④「デバイス削除の確認」ダイアログボックスが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

3.9 デバイス ドライバのアンインストール手順 (USB ボックス、Windows 98 SE)

①USB ボックスに接続した状態で、コントロール パネルから「システム」をダブル クリックして開き、「デバイス マネージャ」タブをクリックします。

②次に「ZDIF」クラスをクリックして、その下にある「ZDIF Interface Driver for ZAX Emulators」をクリックして選択し、「削除(E)」ボタンをクリックします。

③「デバイス削除の確認」ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

◆USB ボックスのデバイス ドライバの情報を完全に削除したい場合は、INF ファイルも削除します。

①エクスプローラを起動し「表示(V)」メニューから「フォルダ オプション(O)...」を選択し、「フォルダ オプション」ダイアログで「表示」タブをクリックします。

②「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックを外し(オフ)、「全てのファイルを表示する」をチェック有り(オン)にして、「OK」をクリックします。

これで INF ファイルが表示されるようになります。

③エクスプローラでシステム ディレクトリ(デフォルトは「C:\Windows」)の下の「Inf\Other」ディレクトリを開き、「Zdusb.inf」ファイルを削除します。

3.10 デバイス ドライバのアンインストール手順 (USB ボックス、Windows 2000)

- ①USB ボックスにつながっている状態で、コントロール パネルから「システム」をダブル クリックして開き、「ハードウェア」タブから「デバイス マネージャ」ボタンをクリックします。
- ②「ZAX Emulator」クラスをクリックして、その下にある「ZDIF USB Interface Driver for ZAX Emulator」をダブルクリックして表示したプロパティウィンドウの「ドライバ」タブを選択します。そして「削除(E)」ボタンをクリックします。
- ③「デバイス削除の確認」ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

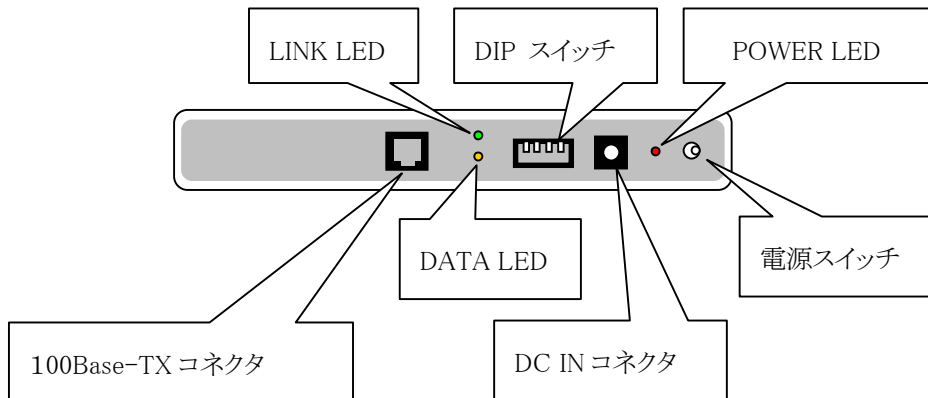
3.11 デバイス ドライバのアンインストール手順 (USB ボックス、Windows XP)

- ①USB ボックスにつながっている状態で、スタート → マイ コンピュータを選択して、システムタスクの「システム情報を表示する」をクリックして、システムプロパティウインドウを表示します。
- ②システムプロパティウインドウで「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてデバイスマネージャ ウインドウを表示します。
- ③「**ZAX Emulator Interface**」 クラスをクリックして、その下にある「**ZDIF USB Interface Driver for ZAX Emulators**」を選択して右クリックします。そして、「削除」を選択します。
- ④「デバイス削除の確認」ダイアログボックスが表示されるので、「**OK**」ボタンをクリックします。

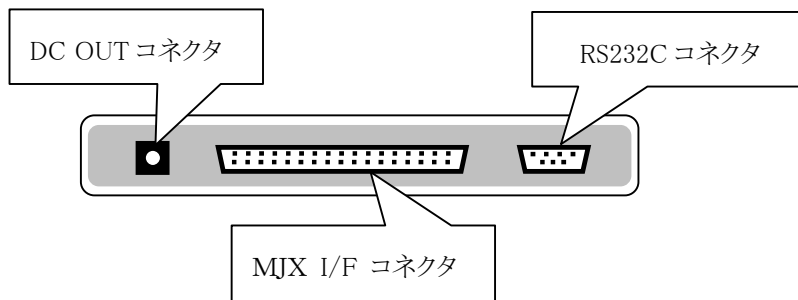
4. LAN ボックスの設定手順

4.1 LAN ボックスの各部の名称

左側面



右側面



| | |
|-----------------|--|
| 電源スイッチ | ON で電源投入、OFF で電源切断します。 |
| POWER LED | 電源の ON/OFF を表示します。 |
| DC IN コネクタ | AC アダプタを接続します。 |
| DC OUT コネクタ | 電源中継ケーブルにより MJX440 の DC IN コネクタと接続します。 |
| MJX I/F コネクタ | パラレル インターフェース ケーブルにより MJX440 と接続します。 |
| 100Base-TX コネクタ | 100Base-TX または10Base-T ケーブルを接続します。(自動認識) |
| LINK LED | イーサネットのリンク状態を表示します。 |
| DATA LED | イーサネットのデータ通信状態を表示します。 |
| RS232C コネクタ | 設定変更時にストレートケーブルによりホスト PC と接続します。 |
| DIP スイッチ | LAN ボックスの動作モードを指定する 4 ビットの DIP スイッチです。 上が ON、下が OFF です。 |

4.2 LAN ボックスの設定

LAN ボックスを使用するためには、LAN ボックスに対して次の項目を設定する必要があります。具体的な設定値については、ネットワーク管理者にご相談ください。

- IP アドレス
- サブネット マスク
- ゲートウェイの IP アドレス (必要な場合のみ)

LAN ボックスの設定は、次のいずれかの方法で行うことができます。

- LAN ボックスとホスト PC をイーサネット接続し^{*1}、telnet ソフトウェアで設定する。
- LAN ボックスとホスト PC を RS-232C ケーブルで接続し、端末エミュレータ ソフトウェアで設定する。

設定値は LAN ボックス内の不揮発性メモリに記憶され、電源が切断されても保持されます。

LAN ボックスの工場出荷時の設定は、次のとおりです。

| | |
|-----------|---------------|
| IP アドレス | 192.168.0.44 |
| サブネット マスク | 255.255.255.0 |
| ゲートウェイ | 192.168.0.1 |

telnet ソフトウェアで設定する場合は、LAN ボックスとホスト PC のサブネットワーク アドレスが一致している必要があります。必要に応じて、ホスト PC の IP アドレスを変更してください。LAN ボックスが工場出荷時の設定の場合、ホスト PC の IP アドレスを、次のいずれかの値に変更してください。

192.168.0.2～192.168.0.43
192.168.0.45～192.168.0.254

^{*1}安全のため、既存のネットワークと分離して接続することをおすすめします。独立した HUB を使用するか、LAN ボックスとホスト PC をクロス ケーブルで接続してください。

telnet ソフトウェアで設定する方法

1. LAN ボックスの DIP スイッチ 1~4 を OFF(下)に設定します。
2. 必要に応じて、ホスト PC の IP アドレスを変更します。
3. LAN ボックスとホスト PC をイーサネット接続します。
4. LAN ボックスの電源スイッチを ON します。
5. ホスト PC 上で telnet ソフトウェアを起動します。工場出荷時の場合、次のコマンドを入力します。*1
`telnet 192.168.0.44`
6. telnet 画面上に、起動メッセージが表示されます。
7. Enter キーを入力します。
8. プロンプトが表示されます。
9. 次ページ「**設定手順**」にしたがって、LAN ボックスの設定を行います。
10. LAN ボックスの電源スイッチを OFF します。
11. LAN ボックスの DIP スイッチ 1 を ON(上)に設定します。

端末エミュレータ ソフトウェアで設定する方法

1. LAN ボックスの DIP スイッチ 1~4 を OFF(下)に設定します。
2. LAN ボックスとホスト PC を RS-232C のストレート ケーブルで接続します。
3. ホスト PC 上で端末エミュレータソフトを起動します。(ハイパーターミナルなど)
4. 端末エミュレータ ソフトウェアの通信ポートを、次のように設定します。
9600bps
データビット 8
ストップビット 1
パリティなし
XON/XOFF (ソフトウェア フロー制御)
5. LAN ボックスの電源スイッチを ON します。
6. 端末エミュレータ画面上に、起動メッセージが表示されます。
7. Enter キーを入力します。
8. プロンプトが表示されます。
9. 次ページ「**設定手順**」にしたがって、LAN ボックスの設定を行います。
10. LAN ボックスの電源スイッチを OFF します。
11. LAN ボックスの DIP スイッチ 1 を ON(上)に設定します。

*1 Windows 環境では、「スタート メニュー」→「ファイル名を指定して実行(R)...」からコマンドを入力してください。

設定手順

プロンプト表示後、次のコマンドを使用することができます。

| | |
|-------------|--------------------|
| show | LAN ボックスの設定を表示します。 |
| set | LAN ボックスの設定を変更します。 |
| quit | LAN ボックスの設定を終了します。 |

次の画面イメージは、IPアドレスを **192.168.5.88**、サブネットマスクを **255.255.255.0**、ゲートウェイを使用しない (**0.0.0.0**)に設定する場合の操作例です。斜体部がキー入力です。

```
ZAX MJX LANBox
press enter for configuration:
> show
IP Address      : 192.168.0.44
Subnet Mask     : 255.255.255.0
Gateway        : 192.168.0.1
Ethernet Address : 00:20:BB:41:3A:85
> set
IP Address [192.168.0.44] : 192.168.5.88
Subnet Mask [255.255.255.0] : 255.255.255.0
Gateway [192.168.5.1] : 0.0.0.0
{ip/mask/gw} = { 192.168.5.88 / 255.255.255.0 / 0.0.0.0 } : OK ? [y]
saved (need reboot)
> show
*changed*
IP Address      : 192.168.5.88
Subnet Mask     : 255.255.255.0
Gateway        : 0.0.0.0
Ethernet Address : 00:20:BB:41:3A:85
> quit
```

*1 ゲートウェイを使用しない場合は、「0.0.0.0」に設定してください。

*2 すべての設定が OK の場合、Enter キーのみを入力してください。

4. LAN ボックスの設定手順

工場出荷時に戻す設定手順

1. LAN ボックスの DIP スイッチ 1 と 2 を ON(上)、3 と 4 を OFF(下)に設定します。
2. LAN ボックスの電源スイッチを ON します。
3. 数秒間待ちます。
4. LAN ボックスの電源スイッチを OFF します。
5. LAN ボックスの DIP スイッチ 2 を OFF(下)に設定します。

4.3 ホストの設定

ホスト上に LAN ボックス用のホスト名 `mjx` を追加します。IP アドレスを `192.168.5.88` に設定した場合は、次の行をホスト上の HOSTS ファイル^{*1} に追加してください。

```
192.168.5.88    mjx
```

ホスト名 `mjx` は、`MJXDEBW` または `MJXSERV` のデフォルトのホスト名として使用されます。デフォルト以外のホスト名を指定したい場合は、`-h` オプションを指定してください。次のコマンドは、ホスト名 `mjx440` を指定して、`MJXSERV` を起動します。

```
remote mjxserv -hmjx440
```

ホスト名の代わりに、直接 IP アドレスを指定することもできます。

```
remote mjxserv -h192.168.0.44
```

^{*1} Windows 98 環境では `C:\Windows\HOSTS`、Windows NT/2000 環境では `C:\WINNT\system32\drivers\etc\hosts`、SOLARIS 環境では `/etc/hosts` ファイルです。

5. トラブルシューティング

5.1 PCMCIA カードを差すとホスト PC がハングアップする場合 (Windows 98)

一部のノート PC*1 では、ドライバのインストールのために PCMCIA カードを差すと、ハングアップしてしまうことがあります。

そのような場合は一旦強制的に電源をオフし、電源オフの状態ですべての PCMCIA カードを差してから、電源をオンしてください。

その後、「2. デバイス ドライバのインストール」にしたがってドライバをインストールしてください。

*1 SONY VAIO PCG-505 でこの現象を確認しています。

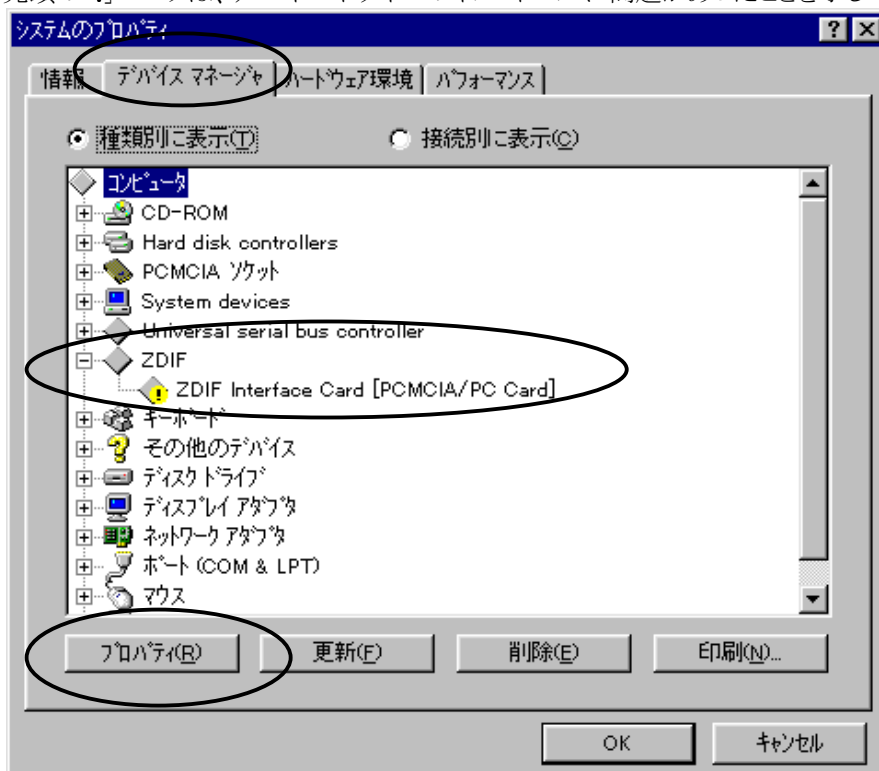
5.2 リソースの競合、またはリソースの空きがない場合 (PCMCIA カード、Windows 98)

PCMCIA カードのデバイス ドライバのインストール終了時に「ピポッ」ではなく「ブー」という音がした場合は、ドライバのインストールに失敗しています。

まずコントロール パネルから「システム」をダブル クリックして開き、「デバイス マネージャ」タブをクリックします。

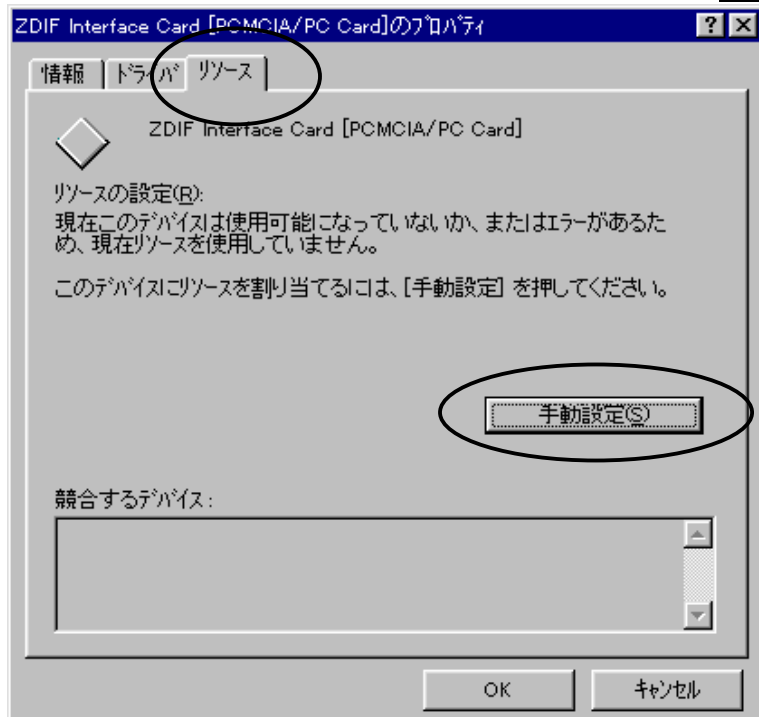
次に「ZDIF」クラスをクリックして、その下にある「ZDIF Interface Card [PCMCIA/PC Card]」のプロパティを表示します(ダブル クリックするか、「プロパティ(R)」をクリック)。

先頭の「!」マークは、デバイス ドライバのインストールに問題があったことを示しています。

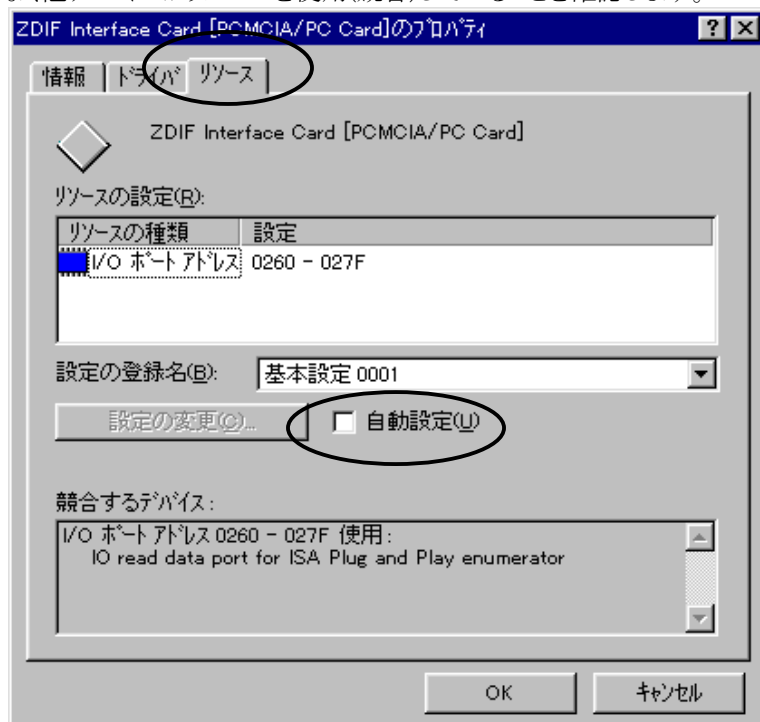


5. トラブルシューティング

「リソース」タブをクリックすると、以下のように表示されますので、「**手動設定(S)**」をクリックします。



「自動設定(U)」がオフ(チェック オフ)になっていること、「競合するデバイス」が「競合はありません。」ではなく他デバイスがリソースを使用(競合)していることを確認します。

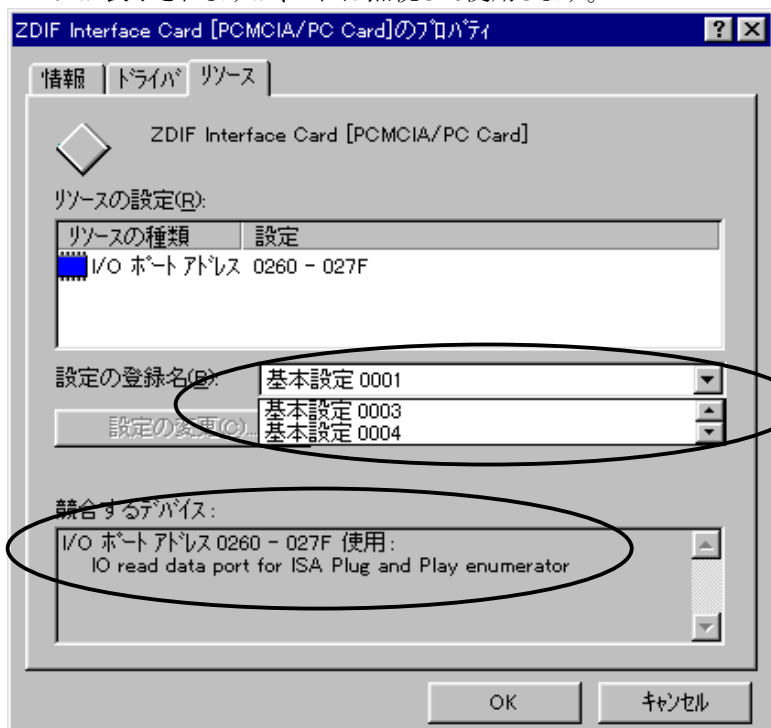


5. トラブルシューティング

「設定の登録名(B)」で「基本設定 000」から「基本設定 004」までを順に選択してみます。

「競合するデバイス」に「競合はありません。」と表示されるものがあればこれを使用します。

その場合、Plug & Play 機構による自動設定ではなく、手動による設定を行ったこととなりますので、ワーニングが表示されますが、これは無視して使用します。



「基本設定 000」から「基本設定 004」までの全ての設定で競合が発生している場合は、競合している他デバイスのリソースを変更して空にしない限り、PCMCIA カードを使用することはできません。

PCMCIA カードが使用するリソース(I/O ポート)は以下のうちのどれか一つです。

- 0220 - 023F = 基本設定 000
- 0260 - 027F = 基本設定 001
- 02E0 - 02FF = 基本設定 002
- 0320 - 033F = 基本設定 003
- 03E0 - 03FF = 基本設定 004

競合している他デバイスのリソース(I/O ポート)も変更できない場合は、PCMCIA カードを使用することはできません。

5.3 割り込みを使用しない PCMCIA カードを受け付けないホスト PC の場合 (Windows 98)

PCMCIA カードのデバイス ドライバのインストール終了時に「ブー」という音がしてインストールに失敗したものの、「リソースの競合、またはリソースの空きがない場合」のパターンには当てはまらない (リソースの競合がない、またはドライバがデバイス マネージャに登録されていない等)場合は、以下の手順を試してみてください。

一部のノート PC *1 では、割り込みを使用しない PCMCIA カードを正しく認識できないことがあります。この場合は一旦、ドライバのアンインストールを行った後、"擬似的に割り込みを使用するように設定したインストール"を行います。

まず、「**3. デバイス ドライバのアンインストール**」を参考にして、デバイス ドライバを削除します。INF ファイルも削除してください。

一旦ノート PC をシャットダウンして電源オフし、PCMCIA カードを抜きます。

次に、「**2. デバイス ドライバのインストール**」にしたがってドライバを再インストールしますがその際、ドライバ ファイルのあるディレクトリには

D:¥Driver¥Win9x¥ThinkPad

を指定してください。

このディレクトリに含まれるドライバ ファイルは「D:¥Driver¥Win9x」と同じですが、PCMCIA カードが割り込みを使用するように擬似的に設定する INF ファイルが入っています。

なお、このインストールが正しく行われるためには、割り込みが最低 1 つは空いている必要があります。

*1 IBM ThinkPad シリーズの一部旧機種でこの現象を確認しています。

5.4 ハードウェア ウィザードが起動せず、デバイスドライバをインストールできない場合（PCMCIA カード、Windows 98）

ノートPCにPCMCIAカードを差しても全く認識されず、ハードウェア ウィザードも起動しない場合があります*1。

この場合はPCMCIAカードを使用することはできません。

詳細は弊社サポートまでお問い合わせください。

*1 IBM ThinkPad 380ED 2635 7AJ でこの問題が報告されています。

5.5 リソースの空きがない場合 (PCMCIA カード、Windows NT4.0)

PCMCIA カードは以下のリソース(I/O ポート)のうち、いずれか一つ空いているものを使用します。

0220 - 023F

0260 - 027F

02E0 - 02FF

0320 - 033F

03E0 - 03FF

これらのリソースが全て他デバイスで使用されていて空きがない場合は、競合している他デバイスのリソースを変更して空きにしない限り、PCMCIA カードを使用することはできません。

5.6 MULTI、または MJXDEBW デバッガ起動時にシステムがハングアップする場合（PCI カード、Windows NT4.0）

MULTI、または MJXDEBW デバッガを起動した際に、PCI カード経由で MJX440 にアクセスすると、システム全体がハングアップしてしまう場合があります*1。

この問題は、BIOS 設定を変更することで回避できます。

- ① Windows NT4.0 を再起動し、起動時に BIOS 設定モードに入ります。
- ② OS がプラグ&プレイ対応か否かを設定する項目（「プラグ&プレイ OS」等）を「NO」/「いいえ」に設定します。
- ③ BIOS 設定モードを抜けて、Windows NT4.0 を起動します。

*1 この問題は以下の機種で報告されています。

NEC PC98 MateNX DA30D/S
+ Windows NT 4.0 (+ Service Pack3)